

武蔵野市独居高齢者実態調査 報告書

令和2年8月

武 蔵 野 市

目次

◆ 報告書の見方	1
第1章 調査結果(概要版)	3

1. 目的	5
2. 調査概要	5
(1) 対象者	5
(2) 対象除外者	5
(3) 調査の概要	5
(4) 調査の流れ	6
3. 結果集計	6
(1) 事前調査	6
(2) 本調査	7
4. 前回(平成29年度)の結果集計【参考】	7
(1) 事前調査 結果内訳表	7
(2) 調査対象者及び回収数・回収率	7
5. 調査結果	8
(1) 性別と年齢(各単数回答)	8
(2) 住宅の状況(単数回答)	9
(3) 要介護(要支援)認定の有無と要介護度(各単数回答)	9
(4) 子どもの有無と外出機会の有無(各単数回答)	10
(5) 心配ごと・困っていることの有無(単数回答)とその内容(複数回答)	10
(6) 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)とその相手(複数回答)	11
(7) 介護が必要となった時の住まい(単数回答)	11
(8) 市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について(複数回答)	12

第2章 調査結果(本編)	13
--------------	----

1. 調査の基礎データ	15
(1) 性別と年齢	15
(2) 住宅の状況	17
(3) 要介護(要支援)認定について	19
(4) 子どもの有無	22
(5) 外出機会の有無	23
2. 心配ごと・困っていることについて	24
(1) 心配ごと・困っていることの有無とその内容	24
(2) 心配ごとなどの相談相手の有無とその相手	27

3. 住まいについて	30
(1) 介護が必要となった時の住まい.....	30
4. 市の実施事業について.....	33
(1) 市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について.....	33
◆(参考)市独自事業の説明	34
(2) 自由意見.....	35

第3章 詳細集計結果（クロス集計表等）	43
---------------------	----

1. 居住地域	45
2. 外出機会の有無	46
3. 心配ごと・困っていることの有無.....	47
4. 心配ごと・困っていることの内容.....	48
5. 心配ごとなどの相談相手の有無	49
6. 心配ごとなどの相談相手の有無／心配ごと・困っている内容別	50
7. 心配ごとなどの相談相手	51
8. 介護が必要となった時の住まい.....	52
9. 市の実施事業について／知っている(認知度).....	53
10. 市の実施事業について／現在利用している(利用度).....	54
11. 市の実施事業について／今後利用したい(今後の利用意向)	55

第4章 資料編	57
---------	----

1. 調査票	59
(1) 事前調査 調査票.....	59
(2) 本調査 調査票.....	61
(3) 未回答者調査 調査票.....	65
2. 高齢者サービスのご案内	67
◆ 謝 辞.....	69

◆ 報告書の見方

◇ 回答者数について

- 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数をあらわしている。

◇ 図表の単位について

- 本報告書に掲載した図表の数値は、特にことわりのない限り回答率（単位：%）をあらわしている。
- 回答率は小数点第2位を四捨五入して掲載しているため、合計が100%にならないことがある。

◇ 図表における選択枝等の記載について

- 図表の記載にあたっては、調査票の選択枝等の文言を一部簡略化している場合がある。選択枝については、資料編の調査票を参照のこと。

◇ 単純集計について

- 回答結果の全体の傾向を捉えるため、単純集計を行い、その特徴等を記述している。
- 単純集計のグラフにおいては、傾向をよりわかりやすくするために、選択枝を回答率（%）の高いものから低いものへと並び替えて表示している場合がある。

◇ クロス集計について

- クロス集計表の記載にあたっては、分析の柱の項目の「無回答」は掲載を省略している。

◇ 比較について

- 選択枝等が同じ設問については、平成25年度・平成29年度調査との比較を行っている。

■ 第1章 ■

調査結果（概要版）

1. 目的

- 市内独居高齢者の数や実態を把握し、また緊急連絡先の収集をする。
- 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定などの基礎資料とする。
- 過去の調査では、民生委員が自宅を訪問することを通じて、日常生活での困りごとや生活の状況などを把握するとともに、3年に一度の改選後に民生委員が対象者を訪問することで、担当地域を知るきっかけの場とすることを目的としていた。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、民生委員による訪問調査を中止し、調査方法を郵送調査に変更して実施したが、本人同意を得た「緊急連絡先」については民生委員に提供し、緊急時の対応に活用する。

2. 調査概要

(1)対象者

- 令和元年12月1日現在、市内在住の65歳以上の単身世帯 10,745人（住民基本台帳上）

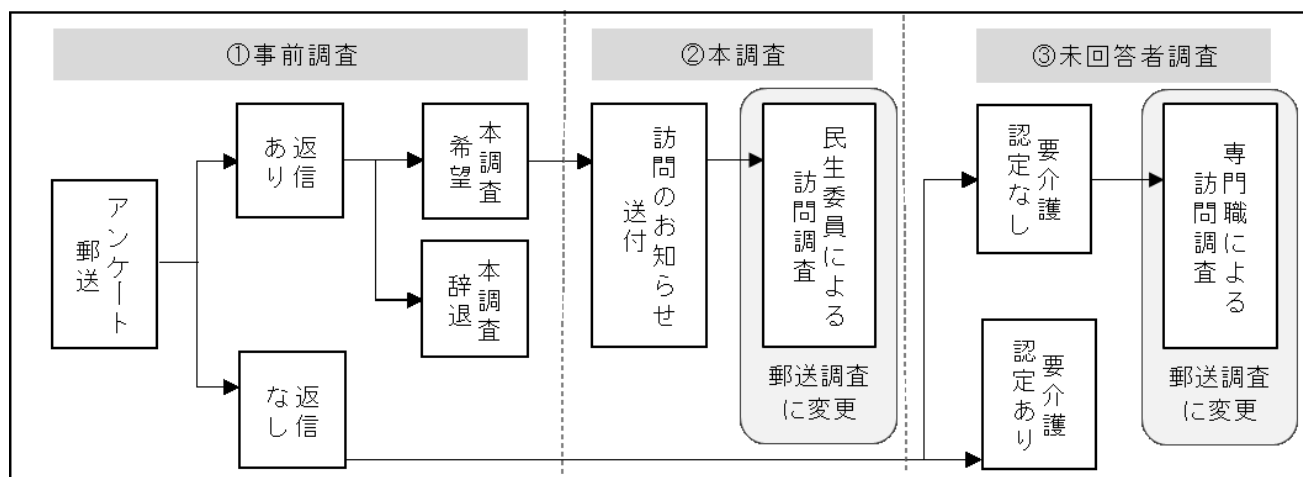
(2)対象除外者

- 特別養護老人ホーム等の施設入所者、シルバーピア入居者等

(3)調査の概要

	①事前調査	②本調査	③未回答者調査
方 法	郵送によるアンケート調査	郵送によるアンケート調査 ※民生委員による訪問調査を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更	郵送によるアンケート調査 ※専門職（介護支援専門員等）による訪問調査を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更
調査項目	ひとり暮らしであるか否か 本調査に協力するため民生委員の訪問を希望するか 緊急連絡先の提供依頼	外に出る機会はあるか 心配ごとやその相談相手について 市の施策についての認知度 など	ひとり暮らしであるか否か 緊急連絡先の提供依頼
調査期間	令和元年12月11日送付 令和元年12月27日締切	令和2年4月20日送付 令和2年5月22日締切	令和2年6月1日送付 令和2年6月19日締切
調査対象者数	10,745人 住民基本台帳上の数	1,257人 事前調査で、ひとり暮らしであり、訪問調査に協力すると回答した数	2,207人 事前調査で返信がなく、要介護（要支援）認定を受けていない数

(4) 調査の流れ



3. 結果集計

(1) 事前調査

①事前調査内訳

- 平成 29 年 1 月に行われた前回調査（P7）と比較すると、調査協力が 13.2%から 11.7%へ 1.5 ポイント減少している。
- 未回収は、27.0%から 29.7%へ 2.7 ポイント増加している。

【 事前調査 結果内訳表 】

独居		親族と同居	施設入所	その他	未回収	合計
調査協力	調査辞退		入院中等			
4,056 人		1,838 人	1,351 人	312 人	3,188 人	10,745 人
1,257 人	2,799 人					
37.7%		17.1%	12.6%	2.9%	29.7%	100.0%
11.7%	26.0%					

※その他は、郵便未着、調査期間中死亡・転出等

(事前調査終了時)

②緊急連絡先の情報提供について

- 事前調査でひとり暮らしと回答した方に、市へ緊急連絡先の情報提供をお願いした。
- 調査辞退の方のうち、約 7 割の方から緊急連絡先の提供があった。

【 内訳表 】

		提供あり		提供なし		合計
独居	調査協力	1,112 人	88.5%	145 人	11.5%	1,257 人
	調査辞退	1,952 人	69.7%	847 人	30.3%	2,799 人
合計人数		3,064 人	75.5%	992 人	24.5%	4,056 人

(2)本調査

①調査結果

- 郵送調査対象者（独居-調査協力） 1,257人
- 調査票回収数 1,068件
- 回収率 85.0%

②自由意見、市への要望等について

- 前回調査では、民生委員が対象者を訪問した際に受けた相談を市や地域包括支援センターにつないでいたが、今回は郵送調査に変更したことにより「相談窓口を知りたい」等の意見が書かれた調査票を市で回収したため、個別の内容を確認し、下記の対応を行った。

【内訳表】

記載内容	対応	件数
民生委員の名前・連絡先を知りたい	民生委員に確認のうえ、対象者へ情報提供	2
民生委員にお会いしたかった	民生委員へ情報提供	17
相談先等を知りたい	相談窓口(在宅介護・地域包括支援センター)の案内を郵送	79
高齢者福祉以外の施策に関する質問・意見	主管する課へ情報提供	10
計		108

4. 前回（平成29年度）の結果集計【参考】

(1)事前調査 結果内訳表

独居		親族と同居	施設入所 入院中等	その他	未回収	合計
調査協力	調査辞退					
4,087人		1,855人	1,325人	198人	2,763人	10,228人
1,352人	2,735人					
40.0%		18.1%	13.0%	1.9%	27.0%	100.0%
13.2%	26.7%					

※その他は、郵便未着、調査期間中死亡・転出等

(事前調査終了時)

(2)調査対象者及び回収数・回収率

- 訪問調査対象者（独居-調査協力） 1,352人
- 調査票回収数 1,245件
- 回収率 92.1%

5. 調査結果

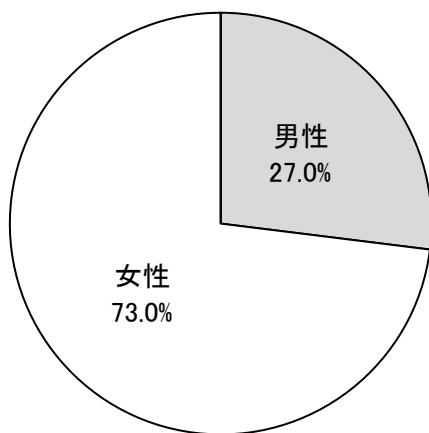
(1) 性別と年齢(各単数回答)

結果の
ポイント

性別は、「男性」約3割(27.0%)、「女性」約7割(73.0%)である。
平均年齢は81.1歳で、調査を重ねるごとに高くなっている。

【性別】

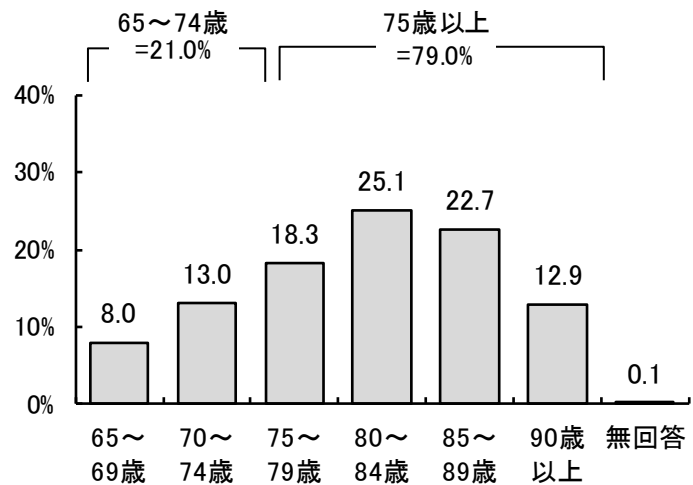
(n=1,068)



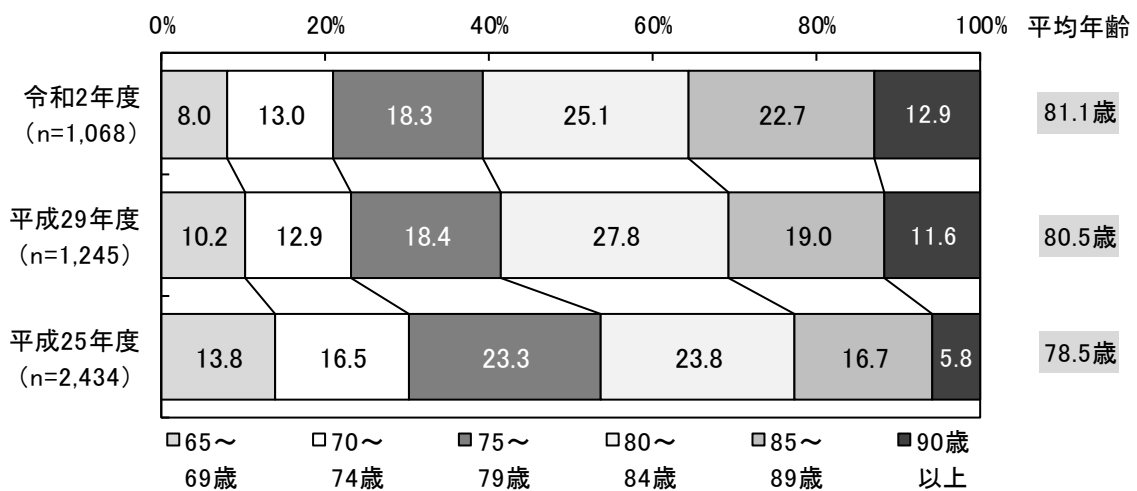
【年齢】

(n=1,068)

平均年齢:81.1歳
最高年齢:99歳



【平成25年度・29年度調査との比較】



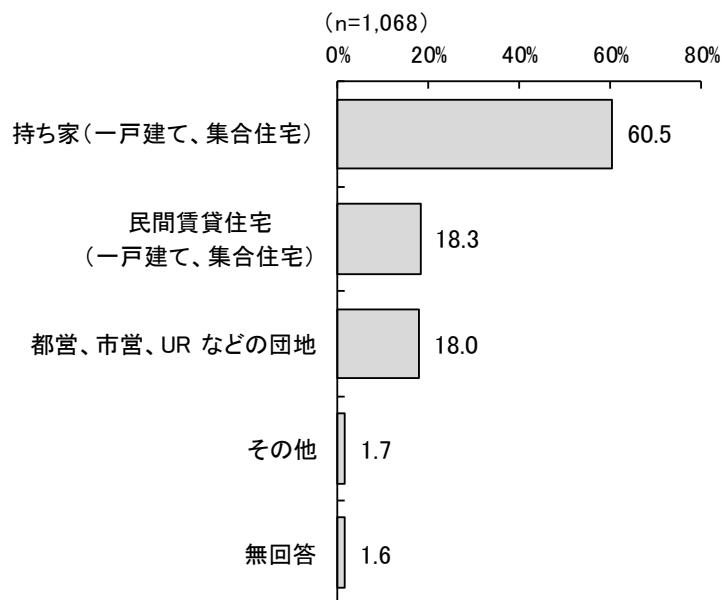
※無回答は掲載を省略している

本調査回答者の性別は、「男性」が27.0%、「女性」が73.0%となっている。年齢は、「80~84歳」が25.1%と最も高く、75歳以上の高齢者が全体の79.0%を占めている。平均年齢は81.1歳であり、調査を重ねるごとに高くなっている。

(2) 住宅の状況(単数回答)

結果のポイント

約6割(60.5%)が「持ち家」であると回答、次いで「民間賃貸住宅」(18.3%)と「都営、市営、URなどの団地」(18.0%)がそれぞれ約2割。

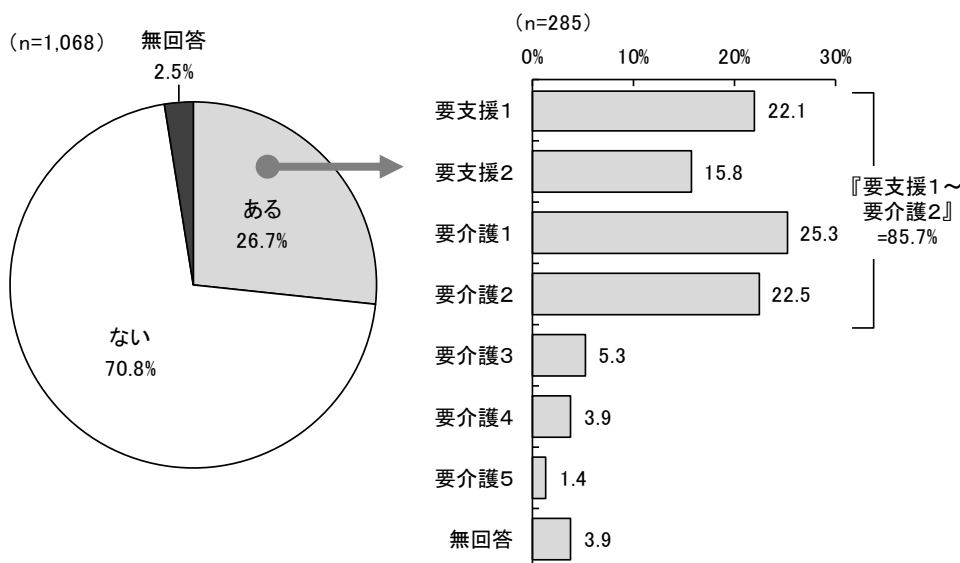


住宅の状況は、「持ち家(一戸建て、集合住宅)」の割合が60.5%で最も高く、次いで、「民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)」18.3%、「都営、市営、URなどの団地」18.0%の順で続いている。

(3) 要介護(要支援)認定の有無と要介護度(各単数回答)

結果のポイント

約7割(70.8%)は、要介護(要支援)認定が「ない」と回答。要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」約3割(285人)のうち、8割以上(85.7%)が要支援1から要介護2である。



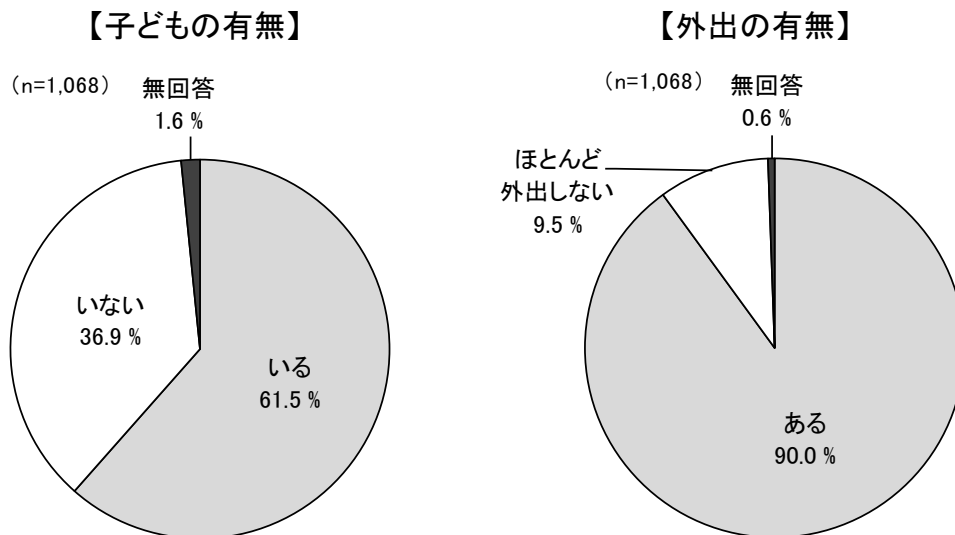
要介護(要支援)認定を受けたことがない人は、全体の約7割を占めている。

要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」と答えた約3割(285人)のうち、『要支援1～要介護2』が85.7%で、8割以上を占めている。

(4) 子どもの有無と外出機会の有無(各単数回答)

結果のポイント

6割以上(61.5%)が、子どもが「いる」と回答。
9割(90.0%)が、週1回以上、外出の機会が「ある」と回答。



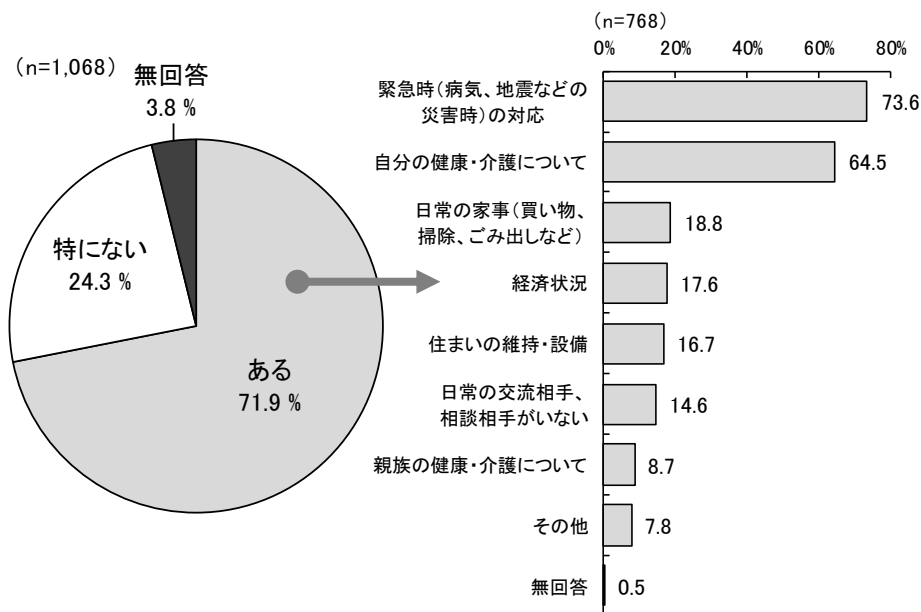
子どもが「いる」と回答した人は、61.5%で全体の6割以上を占めている。

外出機会の有無は、「ある」が全体の90.0%を占めている。「ほとんど外出しない」は9.5%である。

(5) 心配ごと・困っていることの有無(単数回答)とその内容(複数回答)

結果のポイント

約7割(71.9%)が心配ごと・困っていることが「ある」と回答し、その内容の第1位は「緊急時の対応」、第2位は「自分の健康・介護について」。

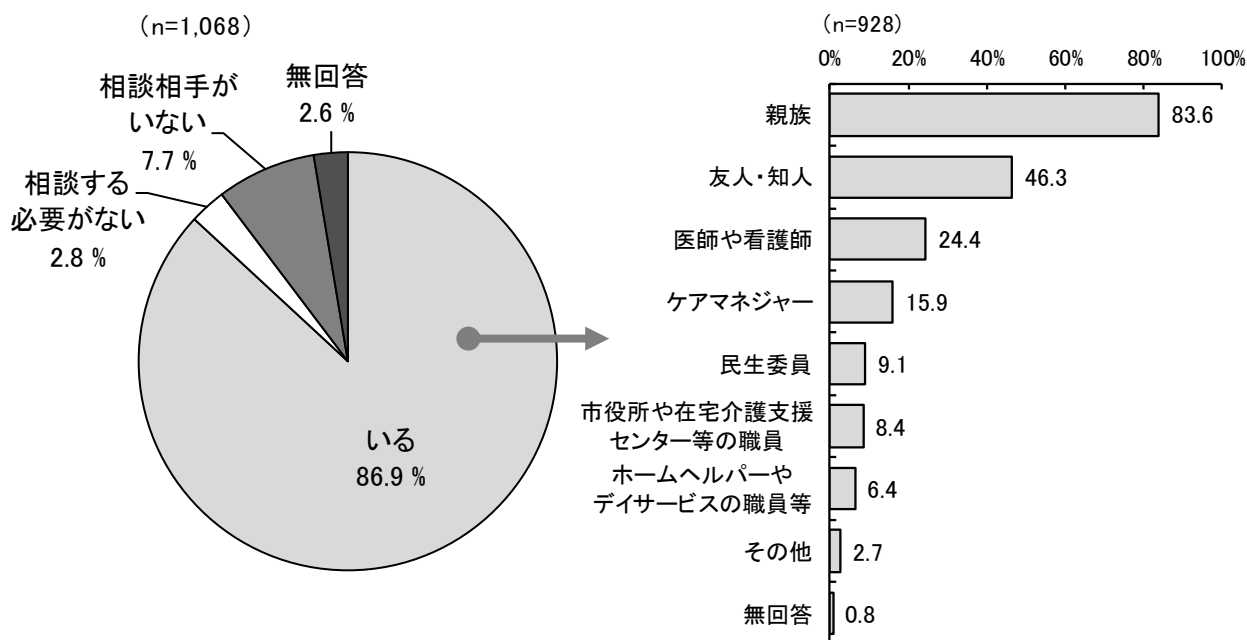


心配ごと・困っていることが「ある」と回答した人は71.9%で、その内容については「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」が73.6%で最も高い。次いで、「自分の健康・介護について」が64.5%、「日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)」18.8%と続いている。

(6) 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)とその相手(複数回答)

結果のポイント

約9割(86.9%)が心配ごとなどの相談相手が「いる」と回答し、その相談相手の第1位は「親族」、第2位は「友人・知人」。



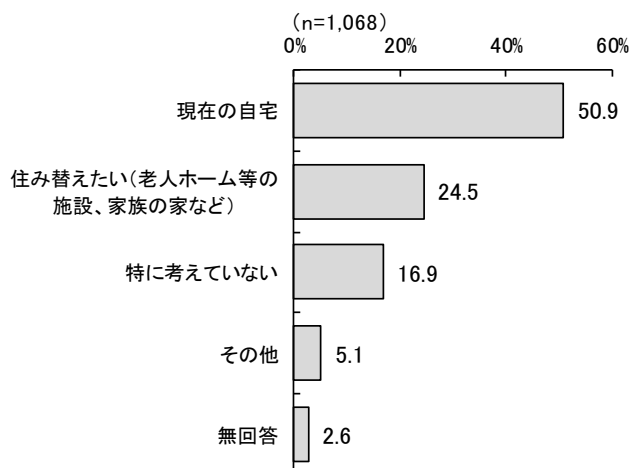
心配ごとなどの相談相手の有無については、「いる」と回答した割合が86.9%と最も高く、「相談する必要がある」は2.8%、「相談相手がいない」は7.7%と低いことから、独居ではあるが周囲に相談相手がいる方が多いという結果が出ている。

心配ごとなどの相談相手は、「親族」が83.6%で最も高く、次いで、「友人・知人」46.3%、「医師や看護師」が24.4%となっている。

(7) 介護が必要となった時の住まい(単数回答)

結果のポイント

介護が必要となった時の住まいの希望は、約半数が「現在の自宅」。



介護が必要となった時の住まいの希望については、「現在の自宅」が50.9%で最も高い。次いで、「住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など)」が24.5%であり、「特に考えていない」も16.9%となっている。

【介護が必要となった時の住まい】

		合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など)	特に考えていない	その他	無回答
全体		人 1,068	544	262	180	54	28
		% 100.0	50.9	24.5	16.9	5.1	2.6
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人 646	391	147	72	27	9
		% 100.0	60.5	22.8	11.1	4.2	1.4
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人 195	49	67	66	5	8
		% 100.0	25.1	34.4	33.8	2.6	4.1
	都営、市営、URなどの 団地	人 192	91	37	38	18	8
		% 100.0	47.4	19.3	19.8	9.4	4.2
	その他	人 18	6	5	4	2	1
		% 100.0	33.3	27.8	22.2	11.1	5.6

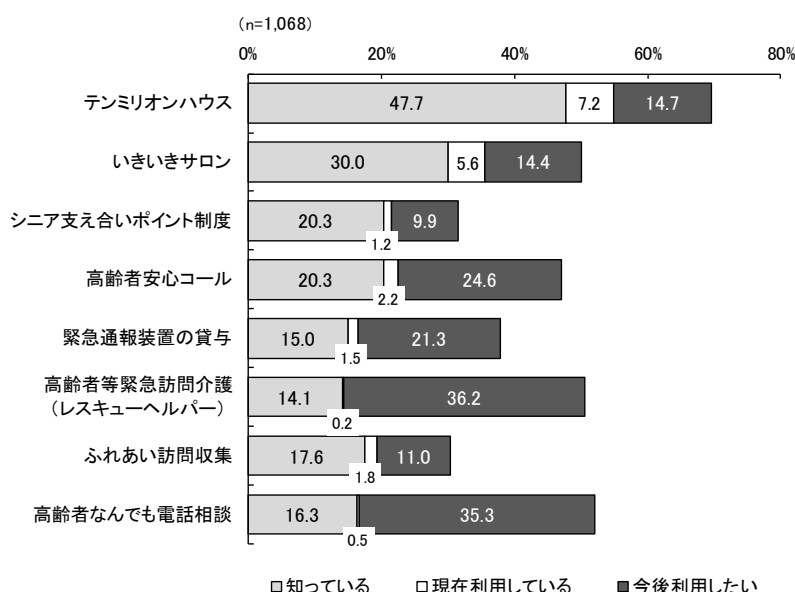
※網掛けは、上位1位の選択肢

住宅の状況別をみると、持ち家（一戸建て、集合住宅）は、「現在の自宅」と回答した割合が全体より高く、民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）では、「住み替えたい（老人ホーム等の施設、家族の家など）」「特に考えていない」と回答した割合が全体より高くなっている。

(8)市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について(複数回答)

結果の
ポイント

「テンミリオンハウス」が認知度(47.7%)、利用度(7.2%)とも第1位。今後の利用意向の第1位は、「高齢者等緊急訪問介護(レスキューヘルパー)」で36.2%。



市の実施事業について、「知っている」割合をみると、テンミリオンハウスが最も高く47.7%である。

「現在利用している」割合では、テンミリオンハウスが7.2%と他の事業より高くなっている。

「今後利用したい」割合については、高齢者等緊急訪問介護(レスキューヘルパー)が最も高く36.2%である。

■ 第2章 ■
調査結果（本編）

1. 調査の基礎データ

(1) 性別と年齢

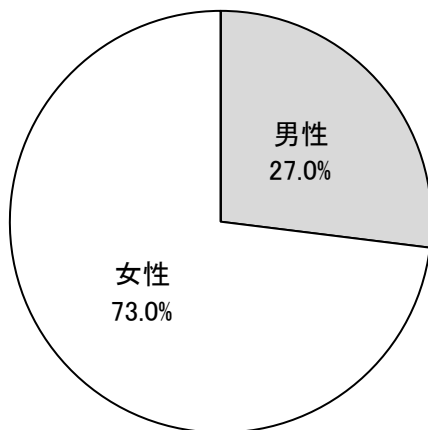
問1 あなたのことについて、教えてください(○は1つ)

結果の
ポイント

性別は、「男性」約3割(27.0%)、「女性」約7割(73.0%)である。
平均年齢は81.1歳で、調査を重ねるごとに高くなっている。

図表 2-1 性別(単数回答)

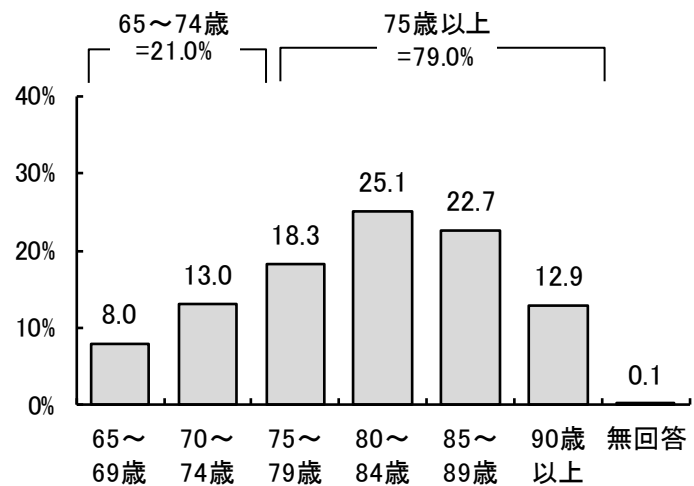
(n=1,068)



図表 2-2 年齢(単数回答)

(n=1,068)

平均年齢: 81.1歳
最高年齢: 99歳



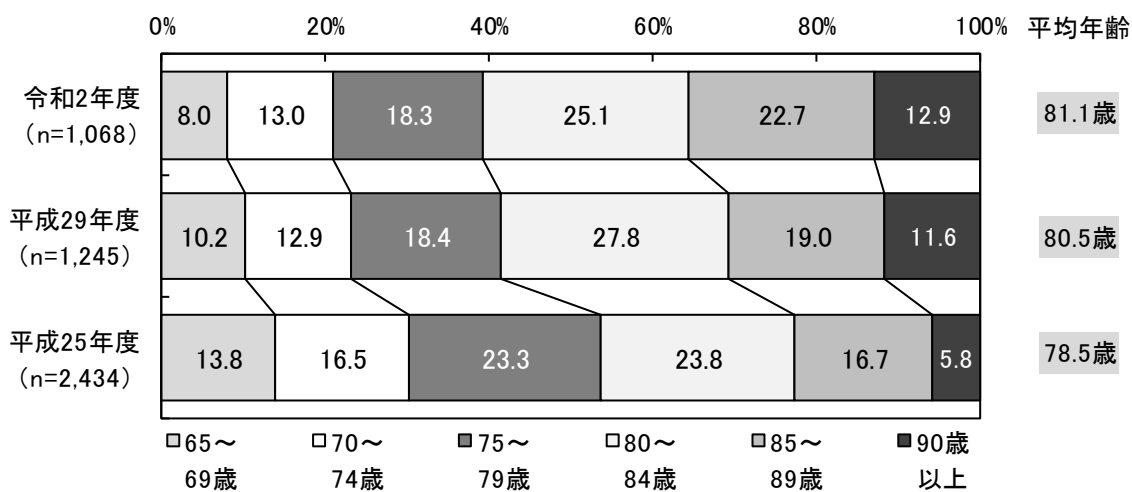
本調査回答者の性別は、「男性」が27.0%、「女性」が73.0%となっている。

年齢は、「80~84歳」が25.1%と最も高く、次いで、「85~89歳」が22.7%、「75~79歳」が18.3%と続いている。

また、65~74歳が回答者全体の21.0%であるのに対し、75歳以上は79.0%を占めている。

平均年齢は81.1歳である。

図表 2-3 平成 25 年度・29 年度調査との比較



※無回答は掲載を省略している

過去の調査との比較では、75歳以上の高齢者は平成25年度調査から9.4ポイント増加しており、平均年齢が調査を重ねるごとに高くなっている。

図表 2-4 年齢

		合計	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 歳 以上	平均 年齢	
全 体	人	1,068	85	139	195	268	242	138	81.1 歳	
	%	100.0	8.0	13.0	18.3	25.1	22.7	12.9		
性 別	男性	人	288	47	57	62	55	43	24	78.2 歳
		%	100.0	16.3	19.8	21.5	19.1	14.9	8.3	
	女性	人	780	38	82	133	213	199	114	82.2 歳
		%	100.0	4.9	10.5	17.1	27.3	25.5	14.6	

※網掛けは、上位1位の選択肢

※無回答は掲載を省略しているため、行の値を足し上げても合計とは一致しない

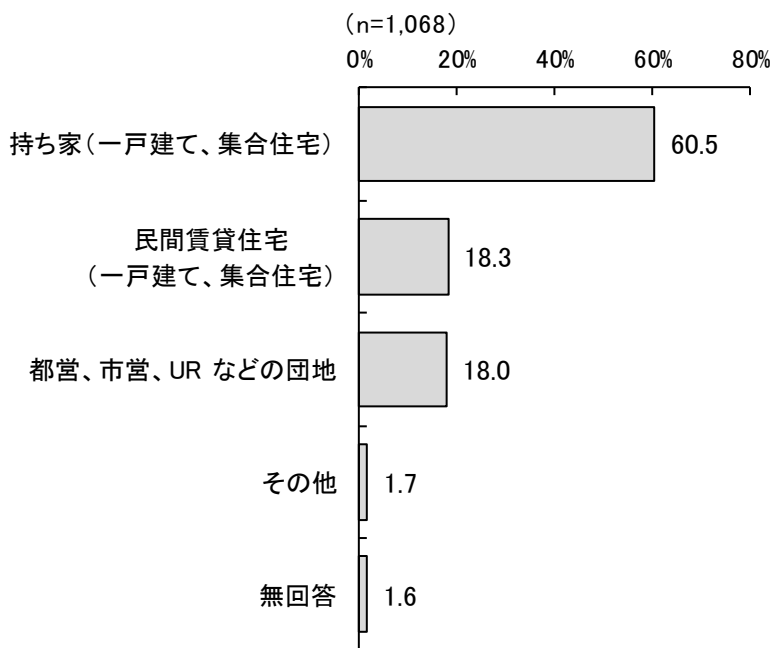
性別では、男性は「75～79歳」が21.5%、女性は「80～84歳」が27.3%で最も高い。平均年齢は男性78.2歳、女性82.2歳で、女性が男性を4.0歳上回っている。

(2) 住宅の状況

結果の
ポイント

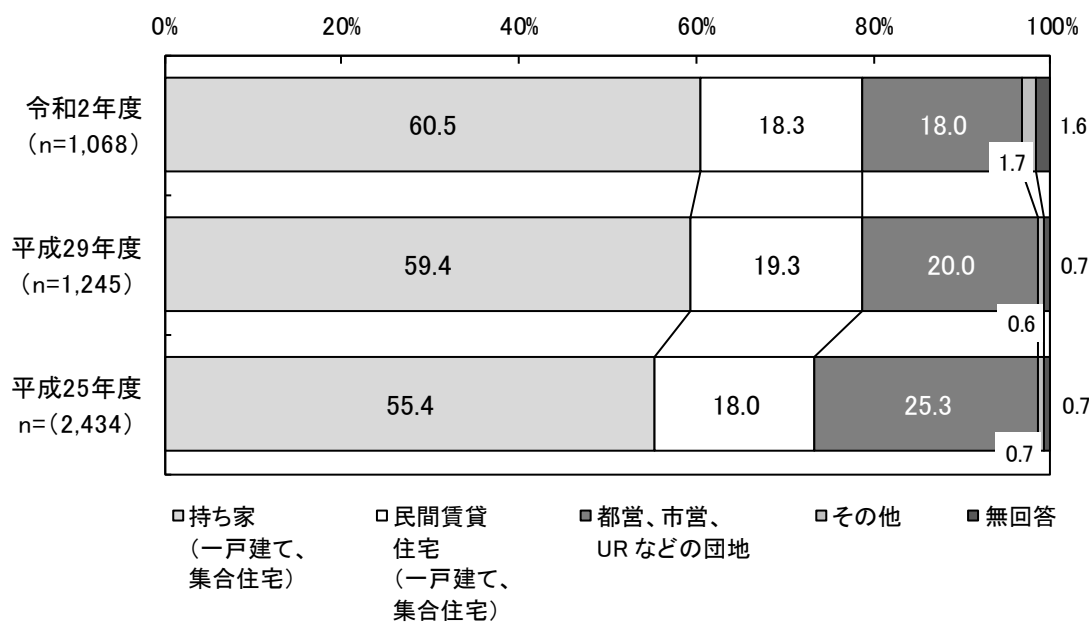
約6割(60.5%)が「持ち家」であると回答、次いで「民間賃貸住宅」(18.3%)と「都営、市営、URなどの団地」(18.0%)がそれぞれ約2割。

図表 2-5 住宅の状況(単数回答)



住宅の状況は、「持ち家(一戸建て、集合住宅)」の割合が60.5%で最も高く、次いで「民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)」18.3%、「都営、市営、URなどの団地」18.0%の順で続いている。

図表 2-6 平成 25 年度・29 年度調査との比較



※以下のとおり、選択肢に一部変更あり

令和2年度調査	平成 29 年度調査	平成 25 年度調査
持ち家 (一戸建て、集合住宅)	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	「持ち家 (一戸建て)」 + 「持ち家 (マンションなどの集合住宅)」
民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	「民間賃貸住宅 (一戸建て)」 + 「民間賃貸住宅 (集合住宅)」
都営、市営、UR などの団地	集合住宅 (都営、市営、UR などの団地)	都営・市営・シルバーピアなどの公的住宅

過去の調査との比較では、平成 25 年度調査から「持ち家 (一戸建て、集合住宅)」は 5.1 ポイント、「民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)」は 0.3 ポイントそれぞれ増加し、一方「都営、市営、UR などの団地」は 7.3 ポイント減少となっている。

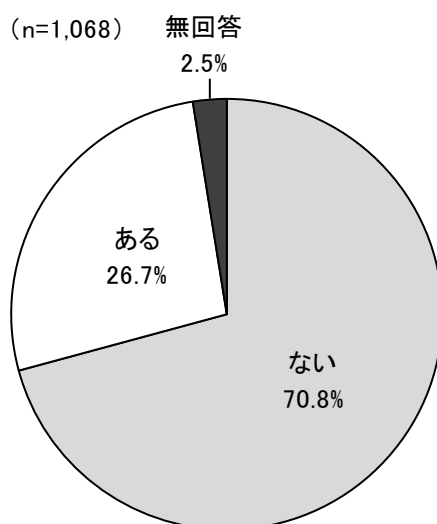
(3) 要介護(要支援)認定について

① 要介護(要支援)認定の有無

結果の
ポイント

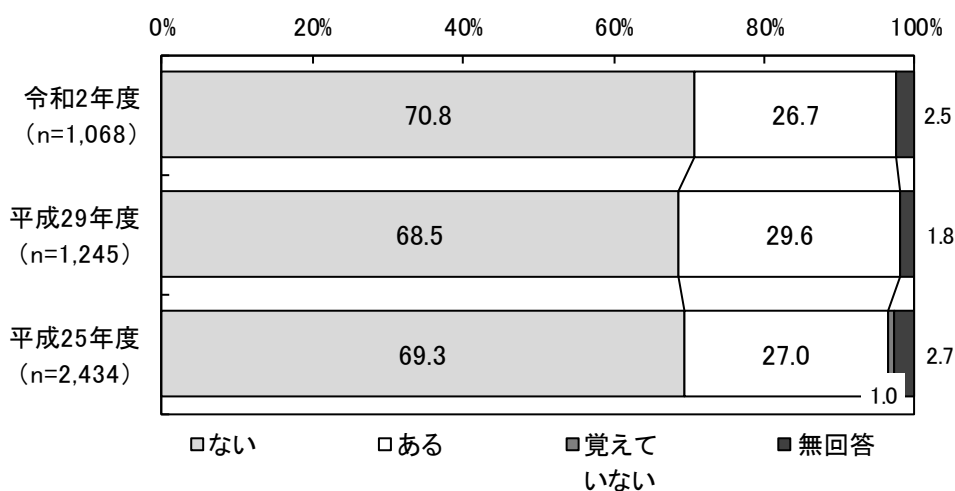
約7割(70.8%)は、要介護(要支援)認定が「ない」と回答。

図表 2-7 要介護(要支援)認定の有無(単数回答)



要介護(要支援)認定の有無では、要介護(要支援)認定を受けたことが「ない」が70.8%を占め、「ある」の26.7%を大幅に上回っている。

図表 2-8 平成25年度・29年度調査との比較



※平成29年度・令和2年度調査の要介護(要支援)認定の「ある」「ない」は、平成25年度調査では、要介護(要支援)認定を「受けたことがある」「受けたことがない」(過去も含む)という選択肢

※「覚えていない」は平成29年度調査からない選択肢

過去の調査との比較では、平成25年度調査から「ない」の割合は1.5ポイント増加、「ある」は0.3ポイント減少している。

図表 2-9 要介護(要支援)認定の有無

			合 計	な い	あ る	無 回 答
全 体		人	1,068	756	285	27
		%	100.0	70.8	26.7	2.5
性 別	男性	人	288	230	50	8
		%	100.0	79.9	17.4	2.8
	女性	人	780	526	235	19
		%	100.0	67.4	30.1	2.4
年 齢 別	65～74 歳	人	224	198	20	6
		%	100.0	88.4	8.9	2.7
	75 歳以上	人	843	558	264	21
		%	100.0	66.2	31.3	2.5

※網掛けは、上位1位の選択肢

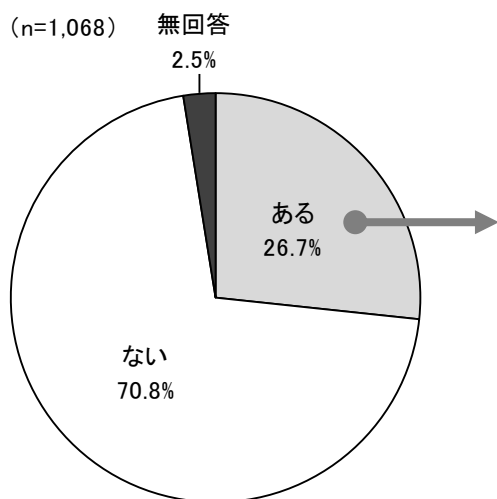
年齢別で要介護（要支援）認定を受けたことが「ない」割合をみると、65～74 歳が 75 歳以上を 22.2 ポイント上回っている。

②要介護度

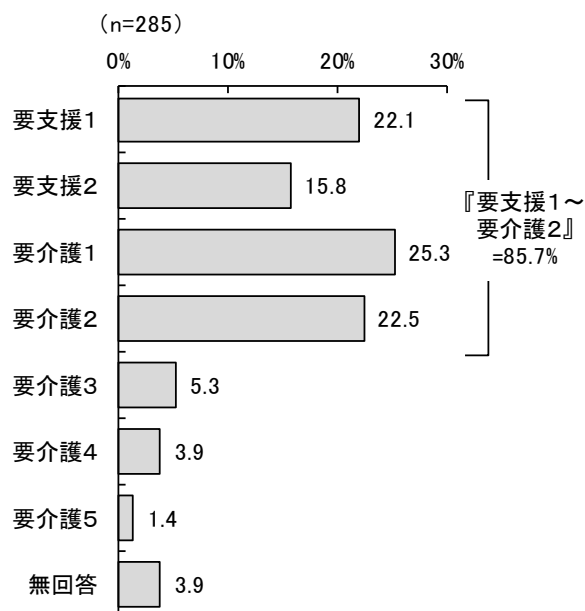
結果の
ポイント

要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」約3割(285人)のうち、8割以上(85.7%)が要支援1から要介護2である。

図表 2-10 要介護(要支援)認定の有無〈再掲〉

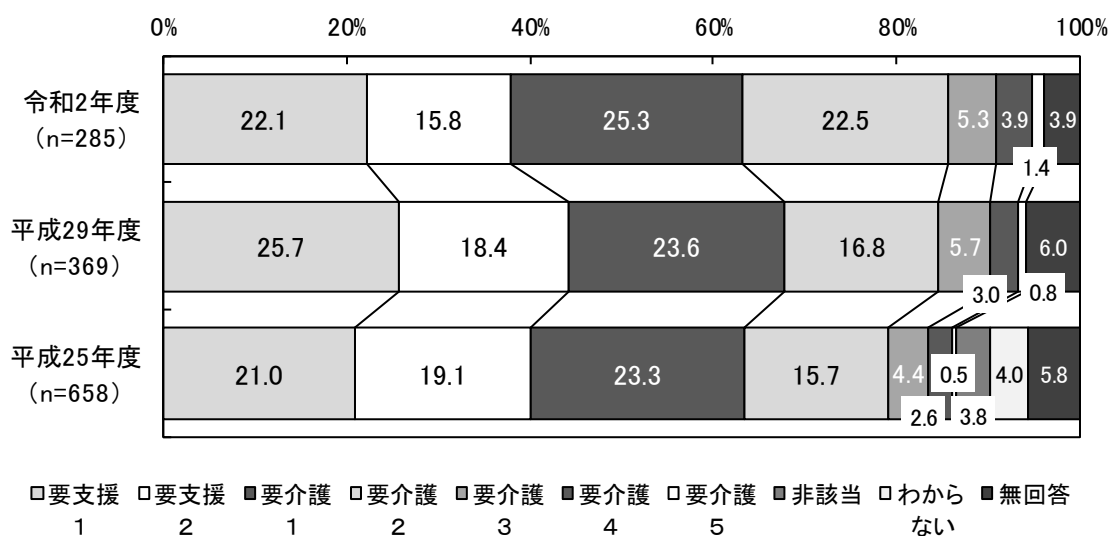


図表 2-11 要介護度(単数回答)



要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」と答えた約3割(285人)のうち、『要支援1～要介護2』が85.7%で、8割以上を占めている。

図表 2-12 平成25年度・29年度調査との比較



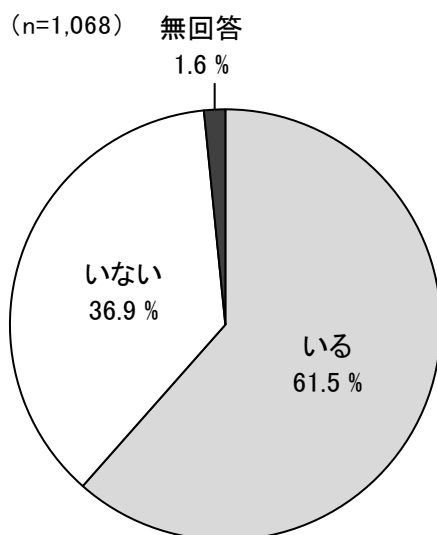
※「非該当」「わからない」は平成29年度調査からない選択肢

過去の調査との比較では、平成25年度調査から最も増加が大きいのは「要介護2」である。

(4)子どもの有無

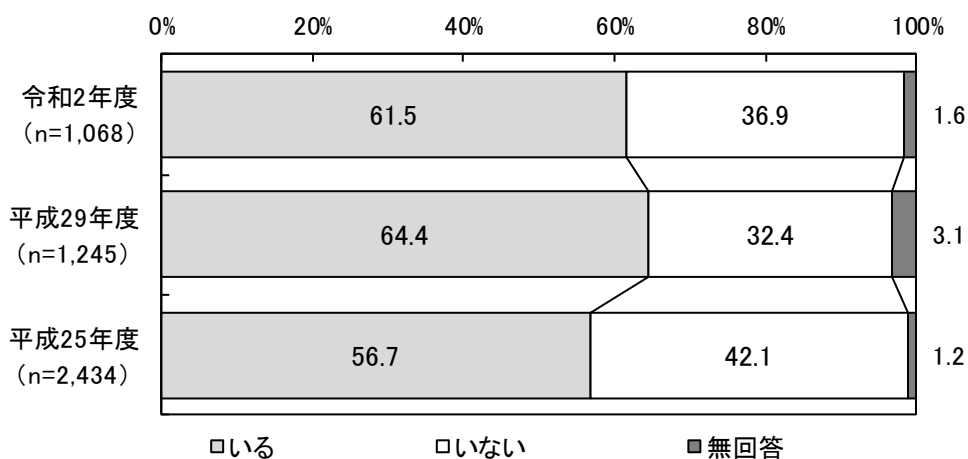
結果の
ポイント

図表 2-13 子どもの有無(単数回答)



子どもが「いる」と回答した人は、61.5%で全体の6割以上を占めている。「いない」は36.9%で、「いる」が「いない」を24.6ポイント上回っている。

図表 2-14 平成25年度・29年度調査との比較



過去の調査との比較では、平成25年度調査から「いる」の割合は4.8ポイント増加している。

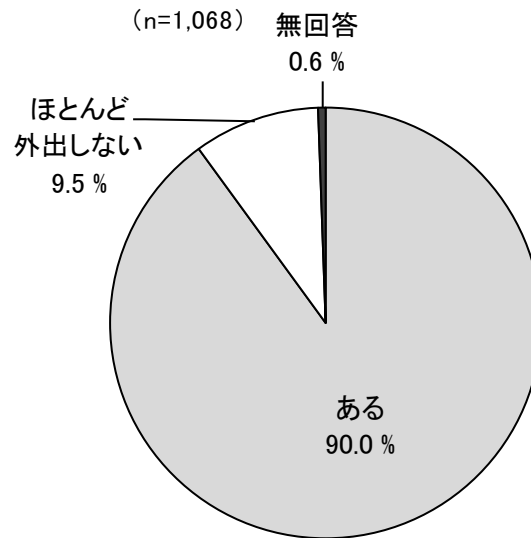
(5) 外出機会の有無

問2 週に1回以上、外出の機会がありますか(○は1つ)

結果の
ポイント

9割(90.0%)が、週1回以上、外出の機会が「ある」と回答。

図表 2-15 外出の機会の有無(単数回答)



外出機会の有無は、「ある」が全体の90.0%を占めている。「ほとんど外出しない」は9.5%である。

2. 心配ごと・困っていることについて

(1) 心配ごと・困っていることの有無とその内容

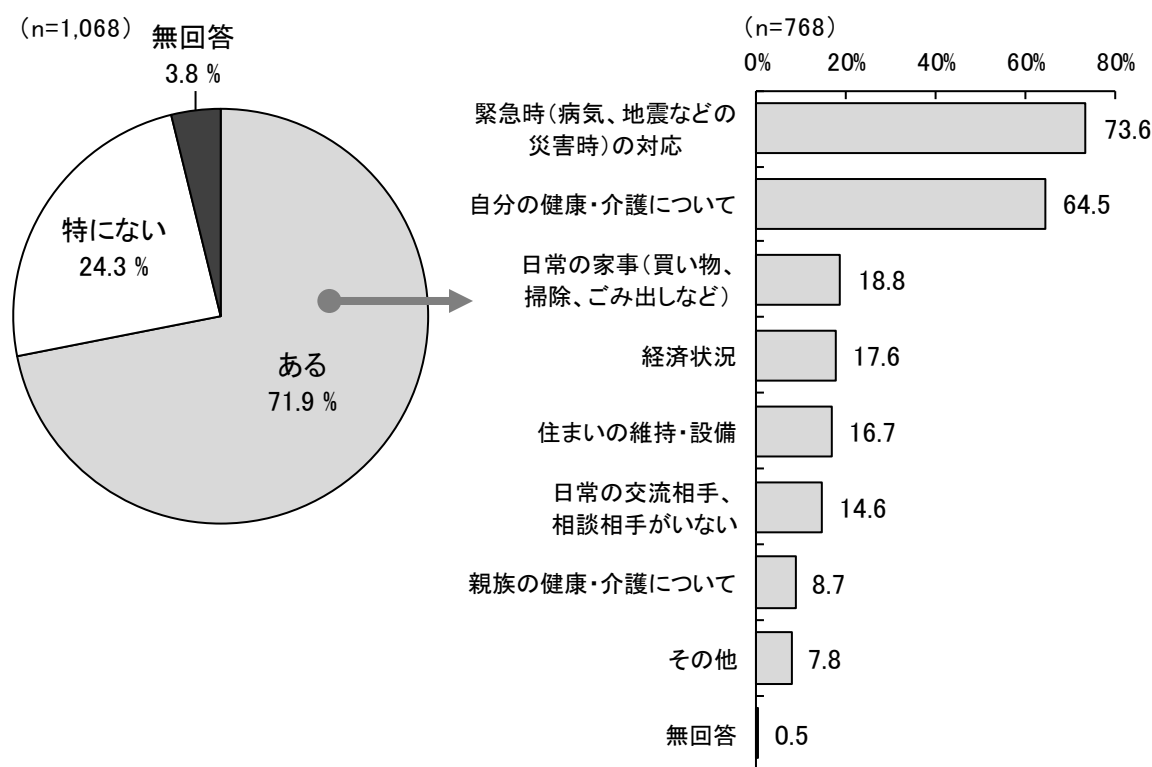
問3 日常生活で心配ごと・困っていることはありますか

(ある場合は、あてはまるものすべてに○)

結果の
ポイント

約7割(71.9%)が心配ごと・困っていることが「ある」と回答し、その内容の第1位は「緊急時の対応」、第2位は「自分の健康・介護について」。

図表 2-16 心配ごと・困っていることの有無(単数回答) 図表 2-17 その内容(複数回答)

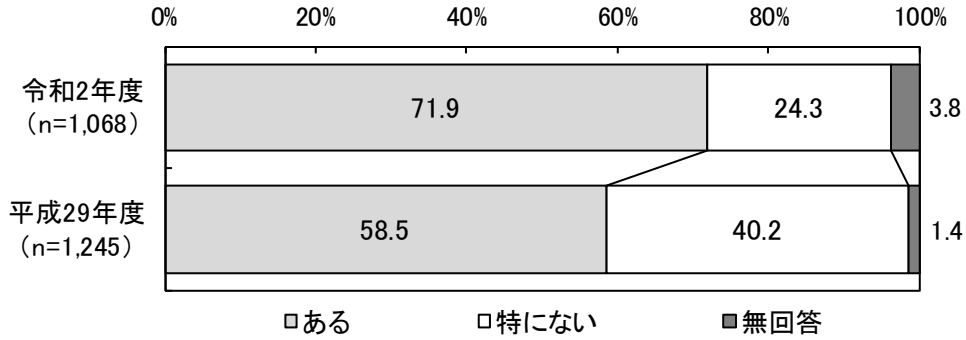


心配ごと・困っていることが「ある」と回答した人は71.9%で、その内容については「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」が73.6%で最も高い。次いで、「自分の健康・介護について」が64.5%、「日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)」18.8%と続いている。また、独居ではあるが、「日常の交流相手、相談相手がいない」と回答した人の割合は14.6%と低い。

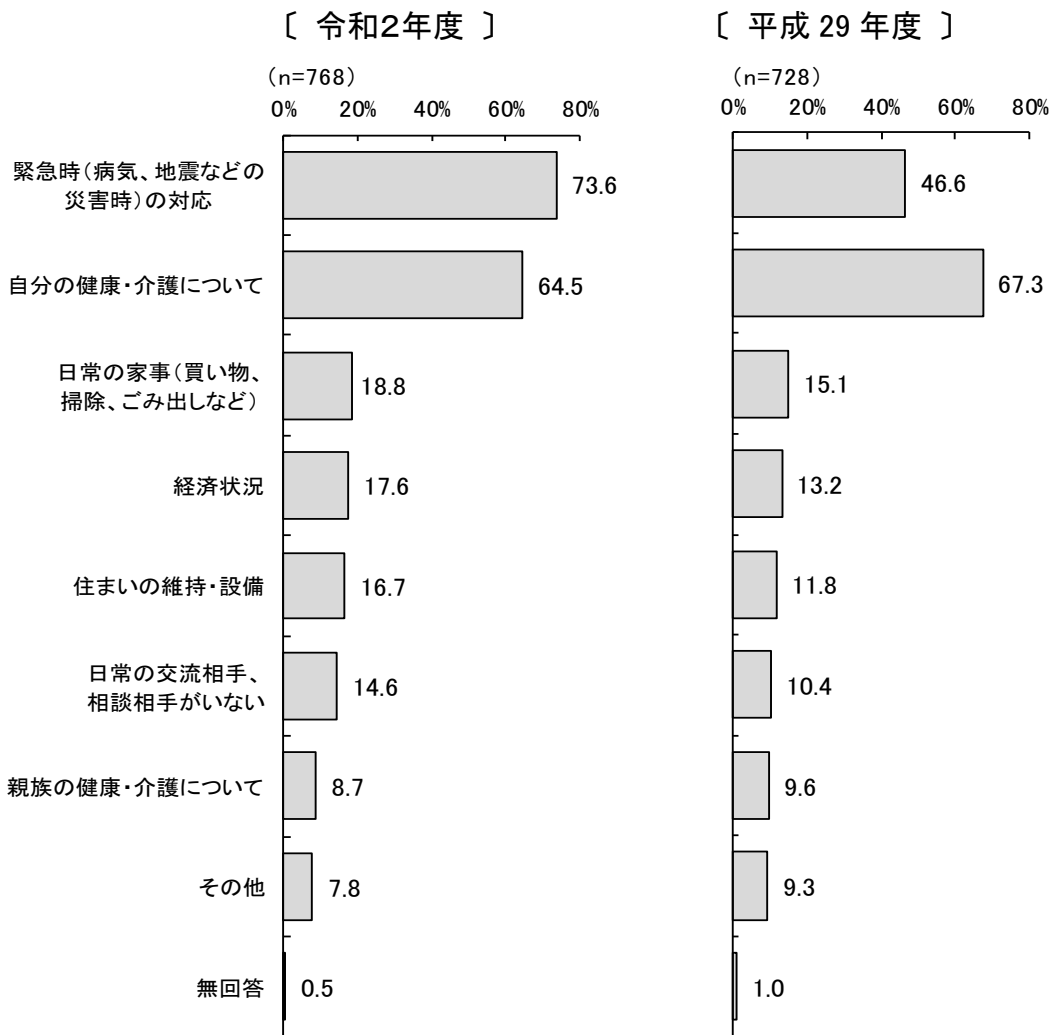
「その他」(7.8%)の中であげられた心配ごと・困っていることの内容は、「健康のこと」「家族のこと」「日常生活の困りごと」「家賃や住環境のこと」などである。

一方、「特にない」と回答した人は24.3%となっている。

図表 2-18 平成 29 年度調査との比較__心配ごと・困っていることの有無



図表 2-19 平成 29 年度調査との比較__心配ごと・困っていることの内容(複数回答)



※平成 25 年度は質問の形式が違うため比較せず、平成 29 年度のみ比較している

過去の調査との比較では、心配ごと・困っていることが「ある」の割合は、平成 29 年度と比較すると 13.4 ポイント増加している。

また、心配ごと・困っていることの内容のうち、「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」の割合が 27.0 ポイント増加、「自分の健康・介護について」は 2.8 ポイント減少する結果となっている。

図表 2-20 心配ごと・困っていることの有無

			ある	特 に ない	無 回 答	
		合 計				
全 体		人	1,068	768	259	41
		%	100.0	71.9	24.3	3.8
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	756	519	213	24
		%	100.0	68.7	28.2	3.2
	要支援1	人	63	50	12	1
		%	100.0	79.4	19.0	1.6
	要支援2	人	45	35	6	4
		%	100.0	77.8	13.3	8.9
	要介護1	人	72	59	9	4
		%	100.0	81.9	12.5	5.6
	要介護2	人	64	50	12	2
		%	100.0	78.1	18.8	3.1
	要介護3	人	15	11	3	1
		%	100.0	73.3	20.0	6.7
	要介護4	人	11	9	0	2
		%	100.0	81.8	0.0	18.2
	要介護5	人	4	3	1	0
		%	100.0	75.0	25.0	0.0

※網掛けは、上位1位の選択肢

要介護（要支援）認定を受けている人の方が、受けていない人より、心配ごと・困っていることが「ある」と回答している傾向がある。

(2) 心配ごとなどの相談相手の有無とその相手

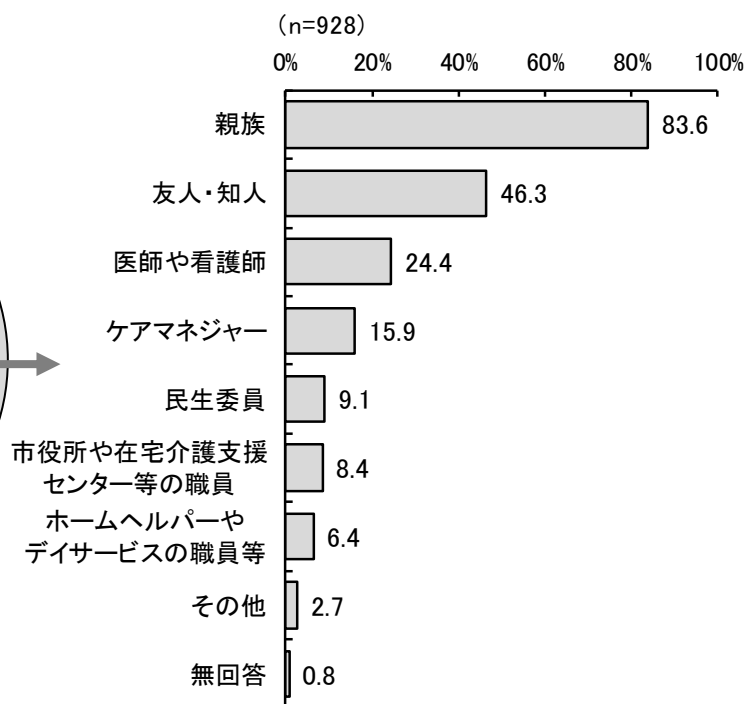
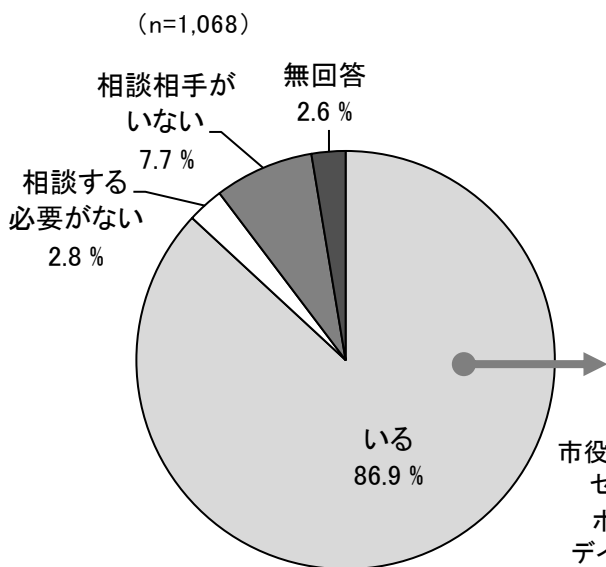
問4 心配ごとなどの相談相手はいますか(いる場合は、あてはまるものすべてに○)

結果の
ポイント

約9割(86.9%)が心配ごとなどの相談相手が「いる」と回答し、その相談相手の第1位は「親族」、第2位は「友人・知人」。

図表 2-21 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)

図表 2-22 その相手(複数回答)

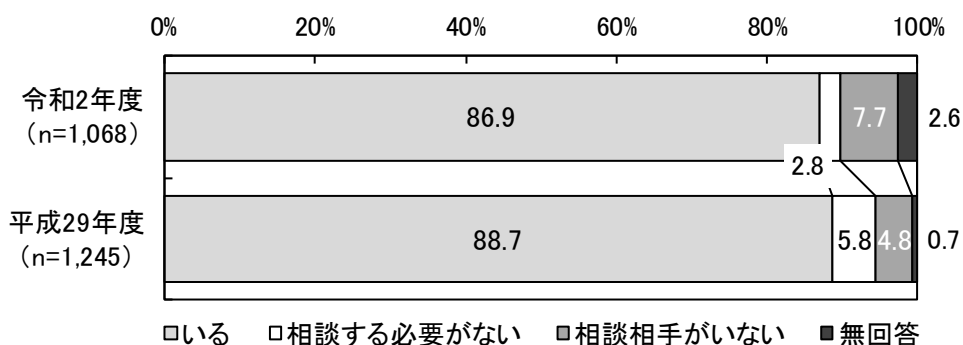


心配ごとなどの相談相手の有無については、「いる」と回答した割合が86.9%と最も高く、「相談する必要がある」は2.8%、「相談相手がいない」は7.7%と低いことから、独居ではあるが周囲に相談相手がいる方が多いという結果が出ている。

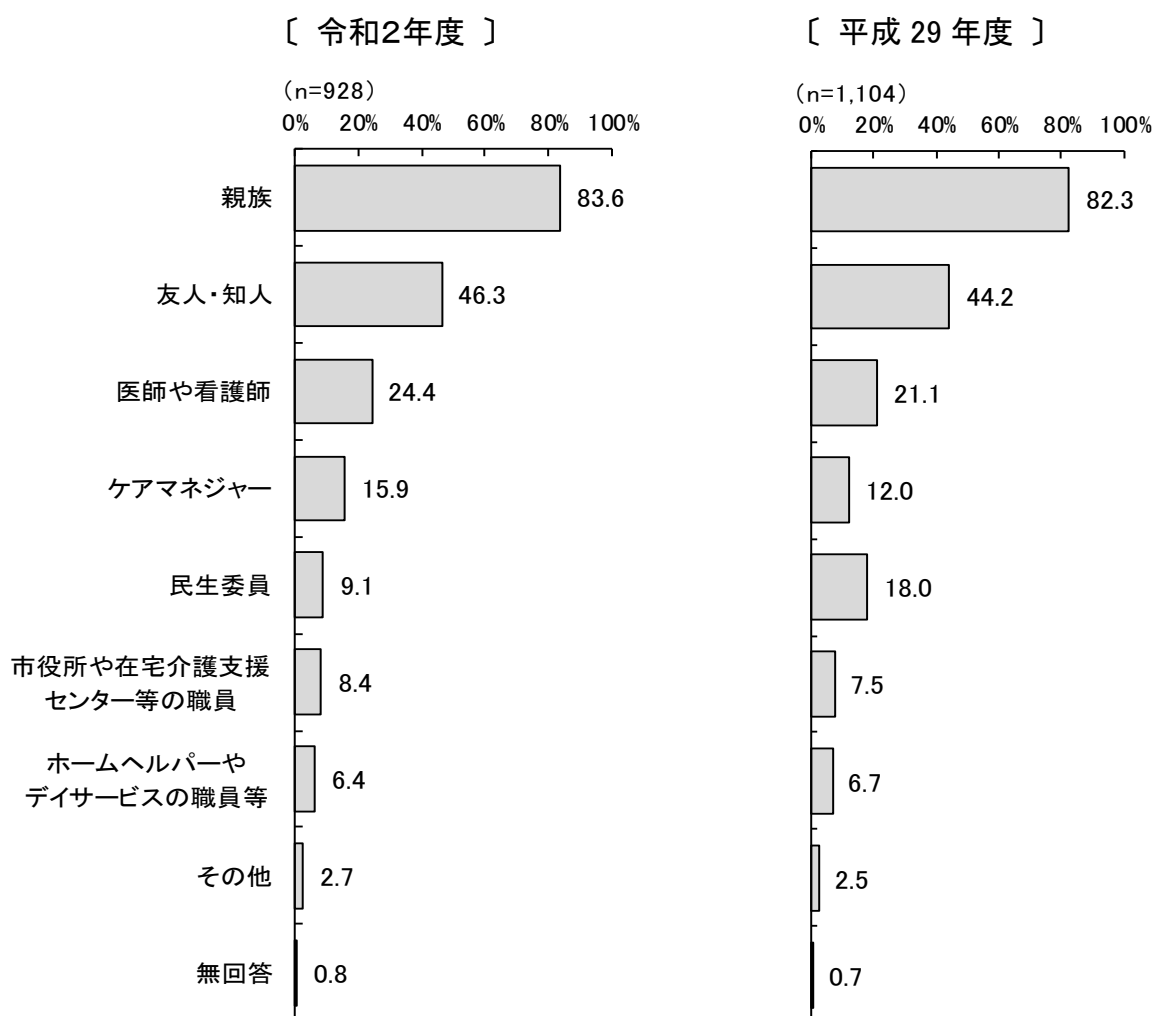
心配ごとなどの相談相手は、「親族」が83.6%で最も高く、次いで、「友人・知人」46.3%、「医師や看護師」が24.4%となっている。

「その他」(2.7%)の中であげられた相談相手としては、「福祉公社」が多く、「福祉公社」以外では「市民社協」「後見人」「ボランティア」「介護の事業所」などがあげられている。

図表 2-23 平成 29 年度調査との比較__心配ごとなどの相談相手の有無



図表 2-24 平成 29 年度調査との比較__心配ごとなどの相談相手(複数回答)



※平成 25 年度は質問の形式が違うため比較せず、平成 29 年度のみ比較している

過去の調査との比較では、心配ごとなどの相談相手が「いる」の割合は、平成 29 年度と比較すると 1.8 ポイント減少している。

また、心配ごとなどの相談相手のうち、「親族」の割合が 1.3 ポイント、「友人・知人」の割合が 2.1 ポイント増加する結果となっている。新型コロナウイルス感染症予防のため、訪問調査を実施しなかった本年度においては、「民生委員」は 8.9 ポイント減少する結果となった。

図表 2-25 心配ごとなどの相談相手の有無

		合計	いる	相談する 必要がない	相談相手 がない	無回答	
全 体		人	1,068	928	30	82	28
		%	100.0	86.9	2.8	7.7	2.6
性 別	男性	人	288	216	13	49	10
		%	100.0	75.0	4.5	17.0	3.5
	女性	人	780	712	17	33	18
		%	100.0	91.3	2.2	4.2	2.3
年 齢 別	65～74 歳	人	224	174	9	34	7
		%	100.0	77.7	4.0	15.2	3.1
	75 歳以上	人	843	753	21	48	21
		%	100.0	89.3	2.5	5.7	2.5
子 ど も の 有 無 別	いる	人	657	606	11	26	14
		%	100.0	92.2	1.7	4.0	2.1
	いない	人	394	308	19	54	13
		%	100.0	78.2	4.8	13.7	3.3

※網掛けは、上位 1 位の選択肢

性別で見ると「女性」が、年齢別で見ると「75 歳以上」が、子どもの有無別で見ると「子どもがいる」方において、心配ごとの相談相手が「いる」と回答した割合が高い。

3. 住まいについて

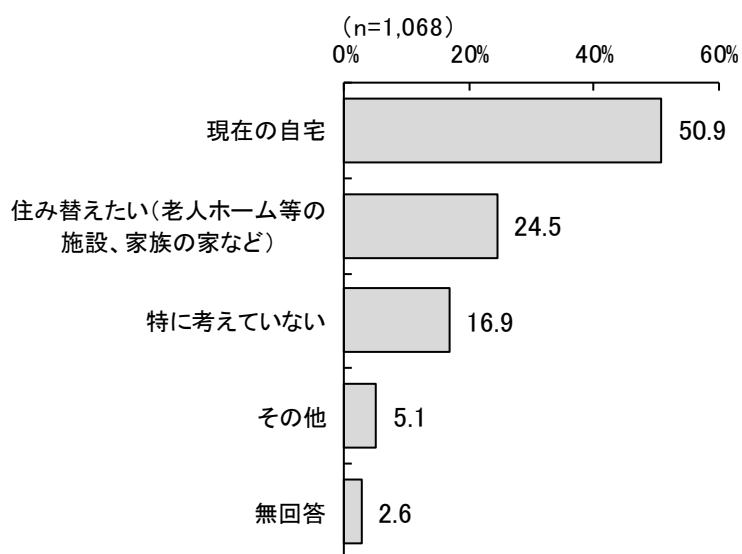
(1) 介護が必要となった時の住まい

問5 介護が必要となった時、どこで介護を受けたいですか(○は1つ)

結果の
ポイント

介護が必要となった時の住まいの希望は、約半数が「現在の自宅」。

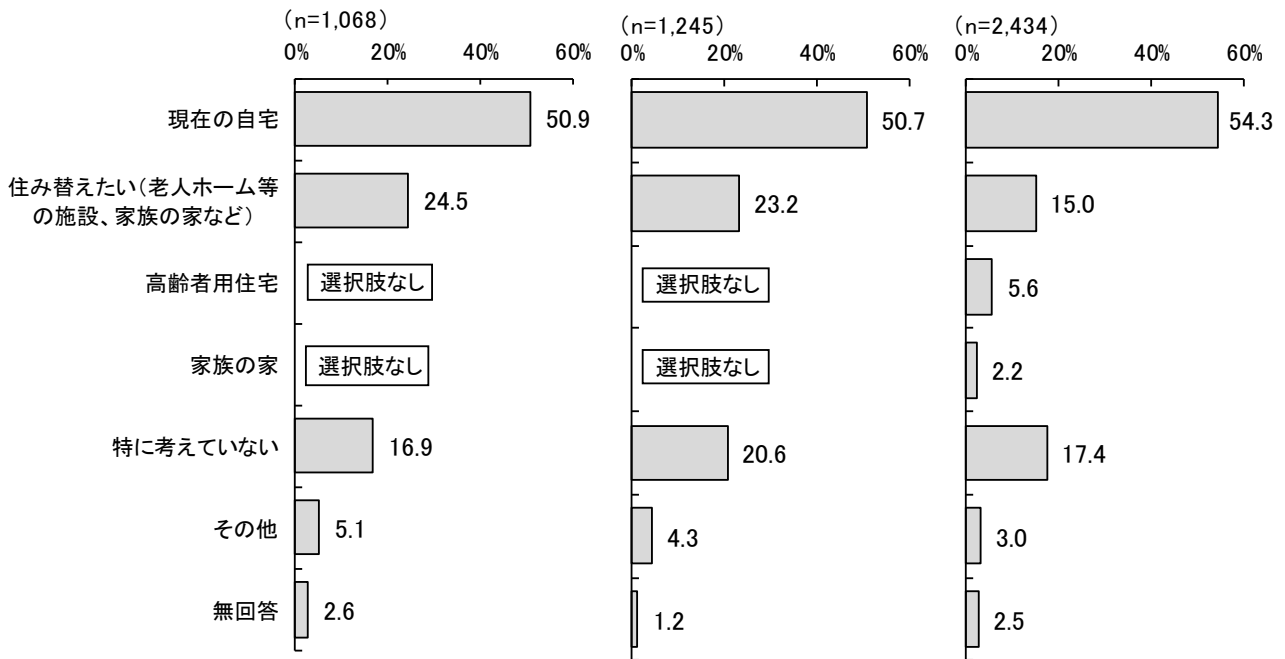
図表 2-26 介護が必要となった時の住まい(単数回答)



介護が必要となった時の住まいの希望については、「現在の自宅」が50.9%で最も高い。次いで、「住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など)」が24.5%であり、「特に考えていない」も16.9%となっている。

図表 2-27 【参考】平成 25 年度・29 年度調査との比較

[令和2年度] [平成 29 年度] [平成 25 年度]



※以下のとおり、選択肢に一部変更あり

令和2年度・平成 29 年度調査	平成 25 年度調査
住み替えたい (老人ホーム等の施設、家族の家など)	老人ホーム等の施設
選択肢なし	高齢者用住宅
選択肢なし	家族の家

過去の調査との比較では、「現在の自宅」が平成 25 年度調査より 3.4 ポイント減少し、「住み替えたい (老人ホーム等の施設、家族の家など)」が 9.5 ポイント増加している。

図表 2-28 介護が必要となった時の住まい

		合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など)	特に考えていない	その他	無回答	
全体		人	1,068	544	262	180	54	28
		%	100.0	50.9	24.5	16.9	5.1	2.6
性別	男性	人	288	131	61	78	8	10
		%	100.0	45.5	21.2	27.1	2.8	3.5
	女性	人	780	413	201	102	46	18
		%	100.0	52.9	25.8	13.1	5.9	2.3
年齢別	65～74歳	人	224	81	60	60	16	7
		%	100.0	36.2	26.8	26.8	7.1	3.1
	75歳以上	人	843	463	201	120	38	21
		%	100.0	54.9	23.8	14.2	4.5	2.5
子どもの有無別	いる	人	657	357	169	91	27	13
		%	100.0	54.3	25.7	13.9	4.1	2.0
	いない	人	394	177	91	86	26	14
		%	100.0	44.9	23.1	21.8	6.6	3.6
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	646	391	147	72	27	9
		%	100.0	60.5	22.8	11.1	4.2	1.4
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	195	49	67	66	5	8
		%	100.0	25.1	34.4	33.8	2.6	4.1
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	91	37	38	18	8
		%	100.0	47.4	19.3	19.8	9.4	4.2
	その他	人	18	6	5	4	2	1
		%	100.0	33.3	27.8	22.2	11.1	5.6

※網掛けは、上位1位の選択肢

性別では、「特に考えていない」が、女性の13.1%に対して男性が27.1%と高いことが特徴となっている。女性は52.9%が「現在の自宅」と回答し、男性を7.4ポイント上回っている。

年齢別では、「特に考えていない」が、75歳以上の14.2%に対して、65～74歳が26.8%と高くなっている。75歳以上は54.9%が「現在の自宅」と回答し、65～74歳を18.7ポイント上回っている。

子どもの有無別では、子どもがいる人は54.3%が「現在の自宅」と回答し、子どもがいない人を9.4ポイント上回っている。

住宅の状況別をみると、持ち家（一戸建て、集合住宅）は、「現在の自宅」と回答した割合が全体より高く、民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）では、「住み替えたい（老人ホーム等の施設、家族の家など）」「特に考えていない」と回答した割合が全体より高くなっている。

4. 市の実施事業について

(1)市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について

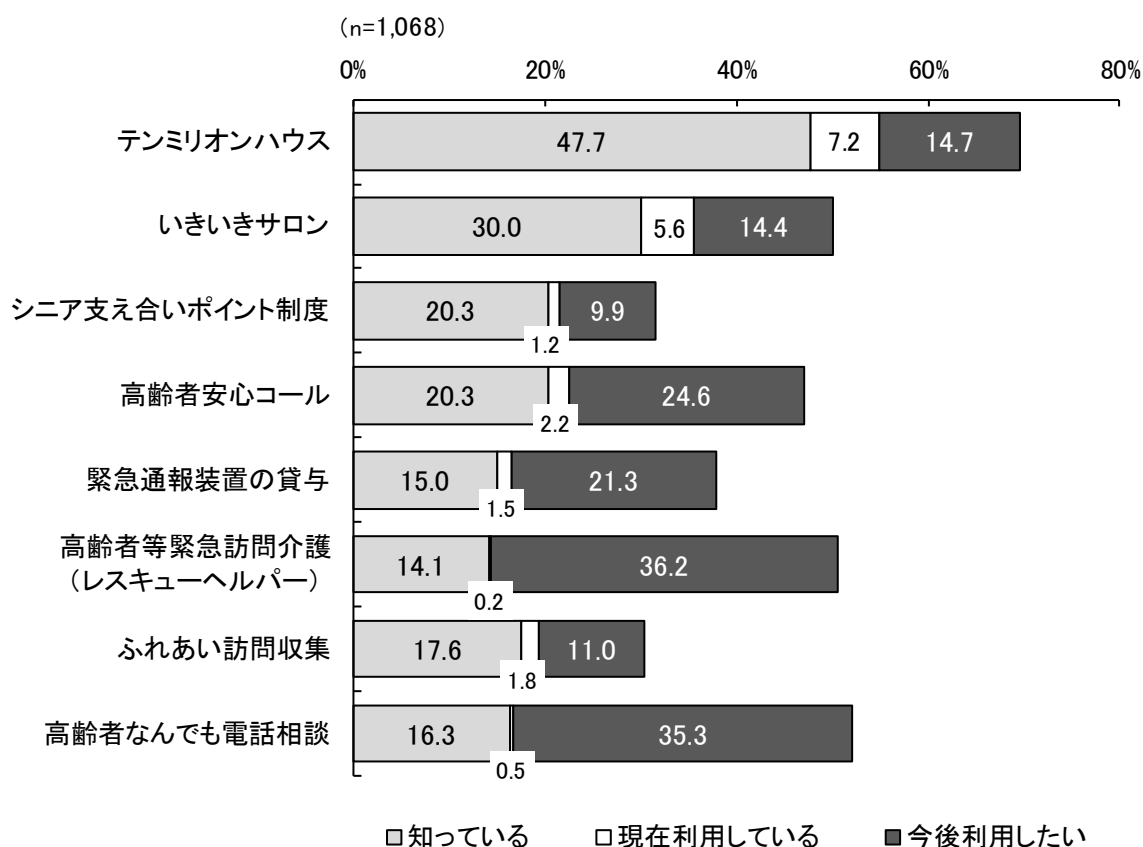
問6 市で実施している下記の事業について、

1. 知っていますか 2. 現在利用していますか 3. 今後利用したいですか
それぞれ、あてはまるものすべてに○をしてください。

結果の
ポイント

「テンミリオンハウス」が認知度(47.7%)、利用度(7.2%)とも第1位。
今後の利用意向の第1位は、「高齢者等緊急訪問介護」で36.2%。

図表 2-29 市の実施事業について(複数回答)



市の実施事業について、「知っている」割合をみると、テンミリオンハウスが最も高く47.7%、次いで、いきいきサロンが30.0%、シニア支え合いポイント制度と高齢者安心コールが20.3%と続いている。

「現在利用している」割合では、テンミリオンハウスが最も高く7.2%、次いで、いきいきサロンが5.6%と続いている。

また、「今後利用したい」割合については、高齢者等緊急訪問介護(レスキューヘルパー)が最も高く36.2%、次いで、高齢者なんでも電話相談が35.3%、高齢者安心コールが24.6%と続いている。

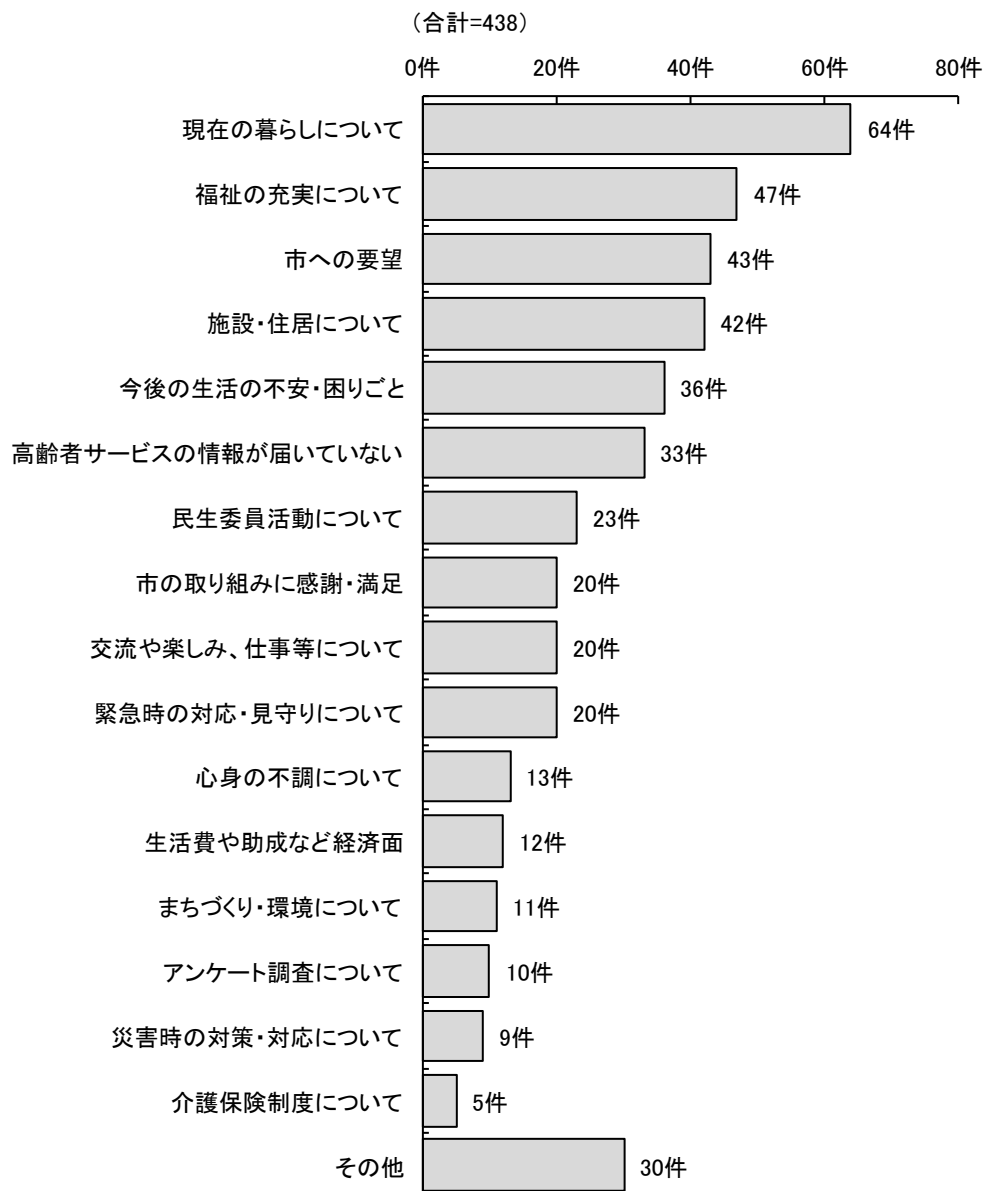
◆(参考)市独自事業の説明

テンミリオンハウス	地域の福祉団体や地域住民が、年間 1,000 万円 (テンミリオン) を上限とした市からの補助を得て、ミニデイサービスやショートステイなどを各施設が実施している。
いきいきサロン	個人宅・団地集会室などで、週 1 回 2 時間程度、健康体操や特色のあるプログラムを実施する、地域住民等が運営する通いの場。
シニア支え合いポイント制度	高齢者施設などでの活動に対してポイントを付与し、年度内の獲得ポイント数に応じてギフト券などに還元する制度。
高齢者安心コール	専門職の相談員が毎週電話して、身体や暮らしに変わったこと・困ったことがないか確認する。
緊急通報装置の貸与	おもに心疾患や喘息等の発作の恐れのある方を対象に、専用通報機を貸出する。
高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	急病等で一時的に支援が必要な時にヘルパーを派遣する。
ふれあい訪問収集	ごみ出し困難な方の玄関先から、ごみを収集する。
高齢者なんでも電話相談	24 時間 365 日、武蔵野市在住の高齢者に関する相談を受ける。

(2) 自由意見

問7 自由意見、市への要望等

図表 2-30 自由意見



以下は、調査票の最後に記載された自由意見の抜粋である。記載された原文を一部要約して掲載している。

◆ 現在の暮らしについて(64 件)

- 先のことを考えると不安要素が多いので、考えたり、考えないようにしたりです。
- 親族、友人とも近くにいないので、いざという時にお電話することになるかもしれないと思っています。
- 現状は自分のことがなんとかできるので、健康維持に努力したい。現状はコロナウイルスで中止になっているが、市でいろいろ実施しているのを利用している。
- コロナが早く収束してほしいです。巣ごもりで外出もままならず、運動不足です。1日テレビの番でひとり住まいの老人にはきついです。
- 現在は、仕事を続け、通常的生活をしています。将来、色々な市の事業を活用したいと思います。
- 現状より体調が悪くなることは承知していながら具体的に考えられず。
- 多少不自由な体になってもマイペースで楽しく生きたいと思っています。
- 持病はあるが、まだ元気だし、体力もある。「老人」であることを自覚できていない。
- 想像以上に老いを感じております。

◆ 福祉の充実について(47 件)

- 現在自活しておりますが、高齢になり足腰も弱くなり、トイレ、浴室などの掃除に不自由を感じております。要介護認定を受けておりませんが、公的にお手伝いをしていただききたいと思いますが、民生委員の方にはお目にかかったことはございません。
- ここ1～2年、平衡感覚が悪くなり、照明の付け替え、清掃などが難しい。そのような時の助けはお願いできますか？
- コロナが終わったら是非1人の老人の家を訪問してほしい。心の悩みなど、この調査では出ていないことを相談したいと切に思っています。
- 1年が過ぎると、書類提出等のことができなくなる。ひとり暮らしです。1ヶ月に1度くらいでも、どなたか相談できる方がいてくれたらと思うようになりました。
- 現在は身の回りのことは何とかやっていますが、ひざが悪く、つえを使って歩いています。週2日リハビリ、デイサービスに行っています。これからできないことが増えてくると思いますが、なるべく今の生活を続けられるようアドバイスをお願いします。
- 高齢者センターで体力の維持のため講座に申し込み、半年間続けました。続けたいと思いましたが、初めての方優先ということでそこで終わってしまいました。残念です。
- 死後の処理、生の終わりをどうしたらいいか、色々悩みます。病院の対応の支援や利用できるサービス等、利用させていただけるものがあるのか知りたいです。
- 難聴者なので、電話での対応よりも、メールで色々なことが対応できるようにして欲しいです。合理的配慮へのお願い。

- 現在ヘルパーさんが週に3回いらして、私の生活をサポートしてくださり、本当に助かっています。ありがとうございます。

◆ 市への要望(43件)

- 防災無線がほとんど聞こえないので、近くに設置してほしい。
- 市営住宅の階段にスロープが設置されると、車いす使用の際、楽になると感じています。
- 担当職員はなるべく変更のないようにお願い致します。
- 介護が必要となった時には、市の健康福祉部高齢者支援課に相談にまいります。
- 情報を市報で緻密に公開希望。
- 市役所の位置が最も利用度の高い五日市街道から離れており、高齢者が相談等で寄るには大変不便である。市役所前を通る路線を増やすか、ムーバスを通すとか、できないものでしょうか。
- 時々訪問願いたい。一昨年空き巣被害（警察届け出有）にあう。街路灯、防犯カメラ等の設置を住宅地にもう少し密に設置してもらいたい。
- 他の高齢者の方々がどのような希望をもっておられるのか、どんな活動をされているのかについて年齢別、男女別等に整理したものがあれば、あるいは今回まとまったら、その内容を知りたい。

◆ 施設・住居について(42件)

- どんなに頑張っても介護が必要になった時に受け入れてもらえるように、公的な施設を増やしていただきますようお願い致します。
- できる限り、自宅に住み続けたいと思っています。しかし、それができなくなった時施設に入居と思っていますが、介護認定がある場合に限り入れる施設が多いようです。その折には、すみやかに認定していただきたいと思います。また、どのような施設があるか教えてください。
- 介護が必要となった時、経済的に有料老人ホームへの入所は無理ですので、特養の数を増やしていただきたいと思います。
- 独身のため将来あまり高額でない老人ホームに入居したいが心当たりがない。現在年金暮らし。
- 都営住宅にでも入れれば良いですが。
- 費用の安いアパートに入りたい。
- 昨年アパートを取り壊すので出てほしいと言われ、引越し先を見つけるのに大変苦労しました。市の施設に優先的に入れていただけたらいいなと思います。
- 私は80歳になったら、民間アパートに移り住みたいと思っています。その後のことをお話ししたいです。
- 息子の近所に転居。まだなじめない。一病あり、不安な生活。

- 今の家賃が高いため、年金では無理です。そのために都営とかURの安い所を探しているのですが、どこも抽選なのでいつ安い所に入れるかわかりません。とても困っています。まして、今コロナ騒ぎで外にも出られません。民生委員の方にどんな解決方法があるのか、お話を聞いていただけるだけでもうれしいと思っていましたが、とても残念です。1人で悩んでいます。

◆ 今後の生活の不安・困りごと(36件)

- 現在元気ですがひとり暮らしなので、何かあった場合どうしたら良いのか心配しています。
- 身近に耳と心を傾けて聴いてくれる人がいると、ずいぶん心がおだやかでいられると思うのですが。不安と恐怖が大きいです。
- いつどうなるか漠然とした不安はある。単身世帯、いわゆる独居老人だから。皆そうかもしれませんが。
- 1人で生活していますが、今は元気で特に問題はありません。今後、問題ができた時に、どこに相談したらよいか不安です。
- 自分が介護を受けなければならない状態になった時、判断できるか？

◆ 高齢者サービスの情報が届いていない(33件)

- 市の事業について知らないことの多さに驚きました。
- 問6については、すべて知りませんでした。
- 問6の各施設の電話番号等、1枚にプリントしたものを新聞のチラシ等で入手できたらと思います。以前載ったことがありましたが、失ってしまいました（関心がなかったのです）。
- もし病気になって買い物や病院など1人で行けなくなったら、サポートしてもらえる所がありますか？市役所とか福祉公社等に問い合わせをしたらよいのか、手順がわからない。どんなことをしてもらえるのか。
- 自分の身体が日毎に老化しているを感じる。歩けなくなったらどうしよう…と不安です。市が行っている介護の情報を知りたい。介護、入所可能な施設の見学をはじめようと思う。

◆ 民生委員活動について(23件)

- 民生委員の役割がよくわからない。どういうふうにサポートしてくれるのかを知りたいと思ったのですが…。
- 1人になって、病気、災害色々と考えとても不安です。早く民生委員の方をお願いしたいです。
- 担当地区の民生委員さんと1度お目にかかりたいと思っています。もしも訪問いただけるのであれば、事前に訪問日時と電話連絡先をポストに入れてお知らせいただくとありがたいです。

- 現在は健康ですが、この先、何が起こるかわかりません。いざという時のために、民生委員の方からのアドバイスいただけたら幸いです。
- この民生委員訪問は希望した方だけではなく全世帯を回ってみられるほうがよいと思います。地域の民生委員を知っていただくためにも。

◆ 市の取り組みに感謝・満足(20件)

- 武蔵野市の福祉行政に感謝しています。今後も後退することなく進められますようにお願い致します。
- 市の政策に満足しています。
- 日頃、高齢者が安心して暮らせる武蔵野市に対して、感謝しております。
- こういう支援策があるといざという時安心していられます。
- 今は元気ですがいつかはお世話になることがあると思いますが、市の色々な事業があまり心強いです。

◆ 交流や楽しみ、仕事等について(20件)

- 本宿コミセンでの健康体操とそ~らの家でのコーラスに週1回参加していましたが、今はお休みです。体力が落ちることが心配です。
- 色々お世話になります。現在は体操教室、音楽等に参加させていただいております。老壮大学等。
- 目下100%自立している。市のセミナーの同期の集まりである、老荘シニアの単位グループで、2泊旅行などに参加している。自由大学、五大学のセミナーにも参加している。
- 92歳になりましたら急にひとり暮らしが淋しくなりました。娘達も現在は多忙です、ご近所のお付き合いもなくなりました。
- この近辺には、気軽に立ち寄れる集会室などありません。誰とも会話がないうちがあるので、寂しい。集会室がいつかできたらいいと思います。

◆ 緊急時の対応・見守りについて(20件)

- 緊急通報装置の貸与は、現在慢性疾患はないのですが、いつ緊急事態が発生するか分かりませんので、貸し出しがあればよろしいと思います。親族はおりますが、遠いので、いざという時は困ります。
- 現在は1人ですべてできていますが、何かあった時の連絡がつけられるようにしたいです。
- ひとり暮らし高齢者の緊急時安否見守りの一層の支援、充実をお願い致します。
- 病気等緊急の場合、介護人の紹介をお願いしたいと思います。子どもはいますが、それぞれ家庭、職業があり、介護できないのでよろしくお願い致します。

- 脳卒中、心臓病等、突然倒れた時に、連絡先を定めていても、連絡できずに放置される場合があるが、そうならないためにどうすべきか気になっている。そうならないためにも、健康には気をつけているつもりである。

◆ 心身の不調について(13件)

- 両膝を手術したので歩けなくなることが不安でならない。コロナウイルスで多少のボケはあるが、ボケが進まなければ良いが心配です。ストレスがたまる一方です。喘息もあり、毎朝吸入しています。月見路にて体操していましたが、今はそれもできず、話しもできず淋しい限り。
- 背中管狭窄、昨年事故で肩のケンが切れ、骨折(救急車)、重い物が持てないことや肩に力が入らない、痛みなど。またすぐ腰が痛むため掃除機がかけにくい。階段(3階)の上り下りがきついなどで、たまに助けがほしいと思っています。
- 脊柱管狭窄症と骨粗鬆症で背中と腰が曲がっているので痛みがあり、掃除機が重いのでリビングと寝室を掃除して頂きたい。右手関節症のため、物をつまんだり、ふたを開けたりする時、親指に力を必要とする時に痛みが出るので、助けて欲しいと思います。
- 腰が曲がり、喘息、不整脈、動悸と心不全の兆候におそわれ、これまで築いてきたくらしの形は全く役に立たなくなった。時間のかかる家事、疲労、不安、不満、そこへこのコロナウイルスの騒ぎ、完全にコーラスもできなくなった。これは老人性うつではない、実際の苦勞なのです。どうやって打開したらよいのか？
- コロナ禍以降、ますます調子が悪くなっています。生活や身体の不安が益々。

◆ 生活費や助成など経済面(12件)

- 高齢になり収入が少ない生活をしていくと、身だしなみを整えるにも負担を感じる。美容、理容、銭湯などの利用の割引券がほしい。
- 非課税のお風呂がない家にお風呂の割引券をつくってください。他の市の方からどこの市にもあるとのこと。
- 年金だけでは成り立たない生活。最小年金額。
- エンディングノートにある程度記入しましたが、死んでしまってからより、病気で入院しなくてはいけない時、保証人がいなくて困ったことがありました。市から福祉公社を教えていただいたのですが、連帯保証人になっていただくには手続きが高額な費用でお願いできませんでした。

◆ まちづくり・環境について(11件)

- 住所が東町でも東の端なので公共の建物も近くに少なく、年配者用の、催し物も少なく残念。
- カートを持って外出しますが、道がざらざらしているのでなかなか進めない。
- 五日市の道路を歩きやすくしてほしい。

- 境の駅から直に市役所本館に行けるムーブスの路線をつくってほしい。
- 家に面している街路樹、遊歩道のケヤキの落葉時期の落葉は年々多くなり、通りのつまり、北風による吹き溜まりとなり、掃除には体を痛めております。思い切った枝切りを切にお願いします。

◆ アンケート調査について(10件)

- 事情がそれを許さないのはわかっていますが、直接お会いしていろいろ相談したかったです。
- ひとり暮らしでいつどうなるのでしょうかと不安の毎日でしたが、今回のアンケートを見て、老人に対する市の細かい心配りが伺え、安心致しました。ありがとうございます。
- 現在はなんとかひとり生活を楽しんでいます。このアンケートでいろいろのサービスがあることを知り、心強く思いました。
- 今回は貴事業計画反映のために協力しますが、訪問調査とアンケート回答は違うものなので、私のみならず、高齢者の方々の何のためになるのか、少々疑問です。
- 今回の調査、それで実態がわかりますか。私ごとですが、昨年左足首と左手首を骨折しました。現在は動けますが、当時一切動けませんでした。ひとり暮らしの老人にポストまで行くのも大変です。訪問を延期してもよかったのではないのでしょうか。

◆ 災害時の対策・対応について(9件)

- 住まいが武蔵野市浸水ハザードマップによると、浸水地域になっているのが心配です。気候変動もあるので何らかの対策をお願いします。
- 地震の時、指定の避難所まで非難するのは、私の住まいからは困難（25分以上かかる）。
- 腰が悪いので災害時、今の避難所の形ではどうも過ごすことはできません。せめてダンボールベッドと腰掛け式トイレだけは考えていただきたいと思います。
- 2階住まいのため強い地震がきた時、誰が連れ出してくれるのか心配です。1人では歩けません。車椅子、歩行器、つえを使用。
- 民間の賃貸マンションなので、長年（30年）住んでいても親しく付き合える人がいません。大きな災害などがあつた場合はとても心配で不安です。

◆ 介護保険制度について(5件)

- 民生委員の方がご来宅の折にお聞きしようと思っていたのですが、先日右手首を骨折致しまして不自由な思いを致しました。介護保険のお世話になれるようにする手続きをしておいた方が良いのでは、と知人に勧められたのですが、どういう時に手続きができるのでしょうか。

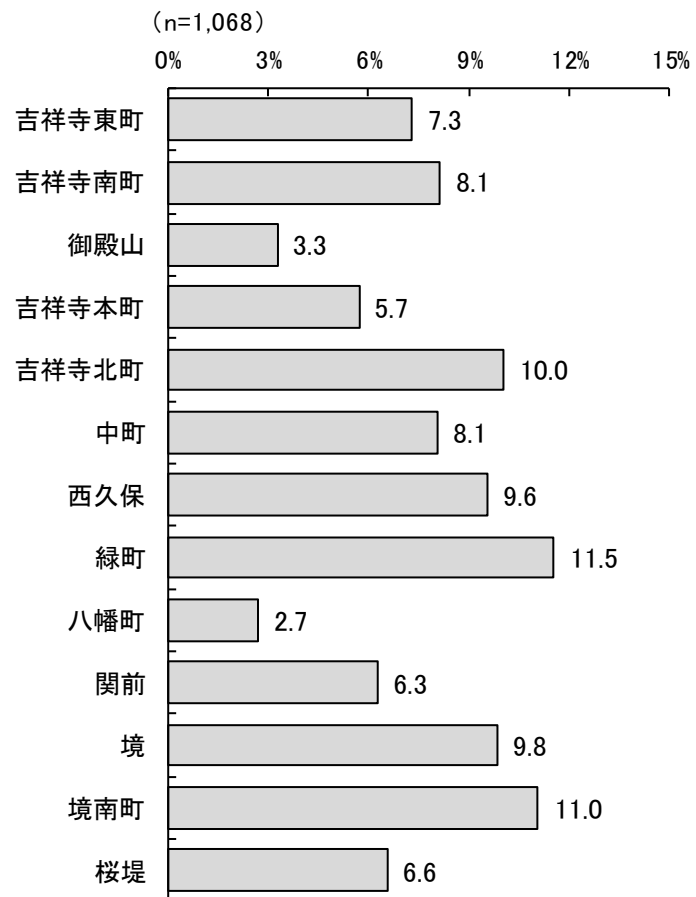
- 退院（病気で）後一時的にヘルパーさんが必要な時、要介護認定を事前に受けていないとすぐヘルパーの派遣を受けられない。退院時から介護認定を受けると必要な時のヘルパーの派遣を受けられない。改善してほしい。
- 関節痛のため手助けがほしいです。介護保険を利用したいのですが、よろしく願い致します。

◆ その他(30件)

- 現在は自立していますが、そのうちお世話になると思いますのでよろしく願い致します。
- 現在は何も相談ごとはありませんが、何かあったらよろしく。
- 今は健康ですが、今後の心配です。よろしく願い致します。
- 今後のことで色々お世話になると思いますので、よろしく願い致します。

■ 第3章 ■
詳細集計結果
(クロス集計表等)

1. 居住地域



2. 外出機会の有無

			合計	ある	ほとんど外出しない	無回答
全 体		人	1,068	961	101	6
		%	100.0	90.0	9.5	0.6
性別	男性	人	288	263	24	1
		%	100.0	91.3	8.3	0.3
	女性	人	780	698	77	5
		%	100.0	89.5	9.9	0.6
年齢別	65～74 歳	人	224	213	11	0
		%	100.0	95.1	4.9	0.0
	75 歳以上	人	843	748	89	6
		%	100.0	88.7	10.6	0.7
子どもの有無別	いる	人	657	584	70	3
		%	100.0	88.9	10.7	0.5
	いない	人	394	364	28	2
		%	100.0	92.4	7.1	0.5
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	756	721	33	2
		%	100.0	95.4	4.4	0.3
	要支援1	人	63	56	7	0
		%	100.0	88.9	11.1	0.0
	要支援2	人	45	38	7	0
		%	100.0	84.4	15.6	0.0
	要介護1	人	72	52	19	1
		%	100.0	72.2	26.4	1.4
	要介護2	人	64	47	16	1
		%	100.0	73.4	25.0	1.6
	要介護3	人	15	8	7	0
		%	100.0	53.3	46.7	0.0
	要介護4	人	11	4	6	1
		%	100.0	36.4	54.5	9.1
要介護5	人	4	2	2	0	
	%	100.0	50.0	50.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	646	575	67	4
		%	100.0	89.0	10.4	0.6
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	195	179	15	1
		%	100.0	91.8	7.7	0.5
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	178	14	0
		%	100.0	92.7	7.3	0.0
	その他	人	18	15	2	1
		%	100.0	83.3	11.1	5.6

3. 心配ごと・困っていることの有無

			合計	ある	特 に ない	無 回 答
全 体		人	1,068	768	259	41
		%	100.0	71.9	24.3	3.8
性 別	男性	人	288	196	78	14
		%	100.0	68.1	27.1	4.9
	女性	人	780	572	181	27
		%	100.0	73.3	23.2	3.5
年 齢 別	65～74 歳	人	224	158	61	5
		%	100.0	70.5	27.2	2.2
	75 歳以上	人	843	609	198	36
		%	100.0	72.2	23.5	4.3
子 ど も の 有 無 別	いる	人	657	476	156	25
		%	100.0	72.5	23.7	3.8
	いない	人	394	282	100	12
		%	100.0	71.6	25.4	3.0
要 介 護 （ 要 支 援 ） 認 定 の 有 無 と 要 介 護 度 別	ない	人	756	519	213	24
		%	100.0	68.7	28.2	3.2
	要支援1	人	63	50	12	1
		%	100.0	79.4	19.0	1.6
	要支援2	人	45	35	6	4
		%	100.0	77.8	13.3	8.9
	要介護1	人	72	59	9	4
		%	100.0	81.9	12.5	5.6
	要介護2	人	64	50	12	2
		%	100.0	78.1	18.8	3.1
	要介護3	人	15	11	3	1
		%	100.0	73.3	20.0	6.7
	要介護4	人	11	9	0	2
		%	100.0	81.8	0.0	18.2
要介護5	人	4	3	1	0	
	%	100.0	75.0	25.0	0.0	
住 宅 の 状 況 別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	646	459	163	24
		%	100.0	71.1	25.2	3.7
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	195	143	45	7
		%	100.0	73.3	23.1	3.6
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	141	45	6
		%	100.0	73.4	23.4	3.1
	その他	人	18	14	3	1
		%	100.0	77.8	16.7	5.6

4. 心配ごと・困っていることの内容

		合計	緊急時(病気、地震などの災害時)の対応	自分の健康・介護について	除、こみ出しなど)	日常の家事(買い物、掃除)	経済状況	住まいの維持・設備	手がいない	日常の交流相手、相談相手	親族の健康・介護について	その他	無回答
全体		人	768	565	495	144	135	128	112	67	60	4	
		%	100.0	73.6	64.5	18.8	17.6	16.7	14.6	8.7	7.8	0.5	
性別	男性	人	196	129	124	32	59	25	42	23	10	2	
		%	100.0	65.8	63.3	16.3	30.1	12.8	21.4	11.7	5.1	1.0	
	女性	人	572	436	371	112	76	103	70	44	50	2	
		%	100.0	76.2	64.9	19.6	13.3	18.0	12.2	7.7	8.7	0.3	
年齢別	65～74歳	人	158	106	94	9	46	26	26	15	12	3	
		%	100.0	67.1	59.5	5.7	29.1	16.5	16.5	9.5	7.6	1.9	
	75歳以上	人	609	458	400	134	89	102	85	52	48	1	
		%	100.0	75.2	65.7	22.0	14.6	16.7	14.0	8.5	7.9	0.2	
子どもの有無別	いる	人	476	351	310	104	67	76	61	42	36	2	
		%	100.0	73.7	65.1	21.8	14.1	16.0	12.8	8.8	7.6	0.4	
	いない	人	282	208	177	38	66	51	49	24	24	2	
		%	100.0	73.8	62.8	13.5	23.4	18.1	17.4	8.5	8.5	0.7	
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	519	376	304	59	95	93	72	46	37	4	
		%	100.0	72.4	58.6	11.4	18.3	17.9	13.9	8.9	7.1	0.8	
	要支援1	人	50	39	40	17	6	9	5	7	2	0	
		%	100.0	78.0	80.0	34.0	12.0	18.0	10.0	14.0	4.0	0.0	
	要支援2	人	35	28	26	11	6	4	6	1	5	0	
		%	100.0	80.0	74.3	31.4	17.1	11.4	17.1	2.9	14.3	0.0	
	要介護1	人	59	48	48	19	12	9	7	3	6	0	
		%	100.0	81.4	81.4	32.2	20.3	15.3	11.9	5.1	10.2	0.0	
	要介護2	人	50	39	36	24	6	5	9	7	3	0	
		%	100.0	78.0	72.0	48.0	12.0	10.0	18.0	14.0	6.0	0.0	
	要介護3	人	11	6	7	5	3	2	1	1	1	0	
		%	100.0	54.5	63.6	45.5	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	0.0	
	要介護4	人	9	6	8	4	0	1	4	0	1	0	
		%	100.0	66.7	88.9	44.4	0.0	11.1	44.4	0.0	11.1	0.0	
	要介護5	人	3	3	2	0	1	1	0	0	0	0	
		%	100.0	100.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	459	358	277	92	37	97	53	47	35	3	
		%	100.0	78.0	60.3	20.0	8.1	21.1	11.5	10.2	7.6	0.7	
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	143	89	102	17	58	19	27	5	14	0	
		%	100.0	62.2	71.3	11.9	40.6	13.3	18.9	3.5	9.8	0.0	
	都営、市営、URなどの団地	人	141	103	98	28	34	8	28	13	7	1	
		%	100.0	73.0	69.5	19.9	24.1	5.7	19.9	9.2	5.0	0.7	
	その他	人	14	9	9	5	2	2	2	2	1	0	
		%	100.0	64.3	64.3	35.7	14.3	14.3	14.3	14.3	7.1	0.0	

5. 心配ごとなどの相談相手の有無

		合計	いる	相談する 必要がない	相談相手 がない	無回答	
全 体		人	1,068	928	30	82	28
		%	100.0	86.9	2.8	7.7	2.6
性別	男性	人	288	216	13	49	10
		%	100.0	75.0	4.5	17.0	3.5
	女性	人	780	712	17	33	18
		%	100.0	91.3	2.2	4.2	2.3
年齢別	65～74 歳	人	224	174	9	34	7
		%	100.0	77.7	4.0	15.2	3.1
	75 歳以上	人	843	753	21	48	21
		%	100.0	89.3	2.5	5.7	2.5
子どもの有無別	いる	人	657	606	11	26	14
		%	100.0	92.2	1.7	4.0	2.1
	いない	人	394	308	19	54	13
		%	100.0	78.2	4.8	13.7	3.3
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	756	640	25	72	19
		%	100.0	84.7	3.3	9.5	2.5
	要支援1	人	63	60	2	1	0
		%	100.0	95.2	3.2	1.6	0.0
	要支援2	人	45	42	2	0	1
		%	100.0	93.3	4.4	0.0	2.2
	要介護1	人	72	69	0	1	2
		%	100.0	95.8	0.0	1.4	2.8
	要介護2	人	64	59	1	3	1
		%	100.0	92.2	1.6	4.7	1.6
	要介護3	人	15	14	0	0	1
		%	100.0	93.3	0.0	0.0	6.7
	要介護4	人	11	9	0	1	1
		%	100.0	81.8	0.0	9.1	9.1
要介護5	人	4	4	0	0	0	
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	646	586	21	29	10
		%	100.0	90.7	3.3	4.5	1.5
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	195	152	6	29	8
		%	100.0	77.9	3.1	14.9	4.1
	都営、市営、URなど の団地	人	192	160	3	22	7
		%	100.0	83.3	1.6	11.5	3.6
	その他	人	18	15	0	2	1
		%	100.0	83.3	0.0	11.1	5.6

6. 心配ごとなどの相談相手の有無／心配ごと・困っている内容別

		合計	いる	相談する 必要がない	相談相手 がない	無回答	
全 体		人	1,068	928	30	82	28
		%	100.0	86.9	2.8	7.7	2.6
心配ごと・困っている内容別	自分の健康・介護について	人	495	452	3	34	6
		%	100.0	91.3	0.6	6.9	1.2
	親族の健康・介護について	人	67	60	0	6	1
		%	100.0	89.6	0.0	9.0	1.5
	緊急時(病気、地震などの災害時)の対応	人	565	506	8	44	7
		%	100.0	89.6	1.4	7.8	1.2
	経済状況	人	135	113	1	20	1
		%	100.0	83.7	0.7	14.8	0.7
	日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)	人	144	133	0	8	3
		%	100.0	92.4	0.0	5.6	2.1
	日常の交流相手、相談相手がない	人	112	79	0	31	2
		%	100.0	70.5	0.0	27.7	1.8
	住まいの維持・設備	人	128	115	1	11	1
		%	100.0	89.8	0.8	8.6	0.8
	その他	人	60	51	1	5	3
		%	100.0	85.0	1.7	8.3	5.0

7. 心配ごとなどの相談相手

		合計	親族	友人・知人	医師や看護師	ケアマネジャー	民生委員	市役所や在宅介護支援センター等の職員	ホームヘルパーやデイサービスの職員等	その他	無回答	
全体		人	928	776	430	226	148	84	78	59	25	7
		%	100.0	83.6	46.3	24.4	15.9	9.1	8.4	6.4	2.7	0.8
性別	男性	人	216	163	83	50	23	13	23	5	7	1
		%	100.0	75.5	38.4	23.1	10.6	6.0	10.6	2.3	3.2	0.5
	女性	人	712	613	347	176	125	71	55	54	18	6
		%	100.0	86.1	48.7	24.7	17.6	10.0	7.7	7.6	2.5	0.8
年齢別	65～74歳	人	174	132	100	35	11	4	9	4	5	0
		%	100.0	75.9	57.5	20.1	6.3	2.3	5.2	2.3	2.9	0.0
	75歳以上	人	753	643	330	191	137	80	69	54	20	7
		%	100.0	85.4	43.8	25.4	18.2	10.6	9.2	7.2	2.7	0.9
子どもの有無別	いる	人	606	563	252	146	107	56	47	42	11	5
		%	100.0	92.9	41.6	24.1	17.7	9.2	7.8	6.9	1.8	0.8
	いない	人	308	203	172	76	37	25	27	16	13	1
		%	100.0	65.9	55.8	24.7	12.0	8.1	8.8	5.2	4.2	0.3
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	640	535	327	138	8	47	34	3	19	5
		%	100.0	83.6	51.1	21.6	1.3	7.3	5.3	0.5	3.0	0.8
	要支援1	人	60	51	25	16	25	12	8	7	1	1
		%	100.0	85.0	41.7	26.7	41.7	20.0	13.3	11.7	1.7	1.7
	要支援2	人	42	34	15	9	16	5	8	6	1	0
		%	100.0	81.0	35.7	21.4	38.1	11.9	19.0	14.3	2.4	0.0
	要介護1	人	69	57	26	25	43	9	10	14	0	0
		%	100.0	82.6	37.7	36.2	62.3	13.0	14.5	20.3	0.0	0.0
	要介護2	人	59	53	16	23	35	5	11	21	4	0
		%	100.0	89.8	27.1	39.0	59.3	8.5	18.6	35.6	6.8	0.0
	要介護3	人	14	12	7	7	10	2	2	5	0	0
		%	100.0	85.7	50.0	50.0	71.4	14.3	14.3	35.7	0.0	0.0
	要介護4	人	9	7	2	1	7	0	1	2	0	0
		%	100.0	77.8	22.2	11.1	77.8	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0
要介護5	人	4	3	1	2	2	0	0	0	0	0	
	%	100.0	75.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	586	513	278	161	88	59	42	35	18	4
		%	100.0	87.5	47.4	27.5	15.0	10.1	7.2	6.0	3.1	0.7
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	152	105	67	33	18	13	17	11	1	0
		%	100.0	69.1	44.1	21.7	11.8	8.6	11.2	7.2	0.7	0.0
	都営、市営、URなどの団地	人	160	133	76	26	33	11	16	11	4	3
		%	100.0	83.1	47.5	16.3	20.6	6.9	10.0	6.9	2.5	1.9
	その他	人	15	13	4	4	4	0	1	1	1	0
		%	100.0	86.7	26.7	26.7	26.7	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0

8. 介護が必要となった時の住まい

			合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など)	特に考えていない	その他	無回答
全 体		人	1,068	544	262	180	54	28
		%	100.0	50.9	24.5	16.9	5.1	2.6
性別	男性	人	288	131	61	78	8	10
		%	100.0	45.5	21.2	27.1	2.8	3.5
	女性	人	780	413	201	102	46	18
		%	100.0	52.9	25.8	13.1	5.9	2.3
年齢別	65～74 歳	人	224	81	60	60	16	7
		%	100.0	36.2	26.8	26.8	7.1	3.1
	75 歳以上	人	843	463	201	120	38	21
		%	100.0	54.9	23.8	14.2	4.5	2.5
子どもの有無別	いる	人	657	357	169	91	27	13
		%	100.0	54.3	25.7	13.9	4.1	2.0
	いない	人	394	177	91	86	26	14
		%	100.0	44.9	23.1	21.8	6.6	3.6
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	756	361	187	146	45	17
		%	100.0	47.8	24.7	19.3	6.0	2.2
	要支援1	人	63	39	12	11	1	0
		%	100.0	61.9	19.0	17.5	1.6	0.0
	要支援2	人	45	28	13	3	0	1
		%	100.0	62.2	28.9	6.7	0.0	2.2
	要介護1	人	72	38	24	6	0	4
		%	100.0	52.8	33.3	8.3	0.0	5.6
	要介護2	人	64	45	10	6	3	0
		%	100.0	70.3	15.6	9.4	4.7	0.0
	要介護3	人	15	9	3	0	1	2
		%	100.0	60.0	20.0	0.0	6.7	13.3
	要介護4	人	11	8	1	1	0	1
		%	100.0	72.7	9.1	9.1	0.0	9.1
	要介護5	人	4	4	0	0	0	0
		%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	646	391	147	72	27	9
		%	100.0	60.5	22.8	11.1	4.2	1.4
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	195	49	67	66	5	8
		%	100.0	25.1	34.4	33.8	2.6	4.1
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	91	37	38	18	8
		%	100.0	47.4	19.3	19.8	9.4	4.2
	その他	人	18	6	5	4	2	1
		%	100.0	33.3	27.8	22.2	11.1	5.6

9. 市の実施事業について／知っている（認知度）

		合計	テンミリオンハウス	いきいきサロン	シニア支え合いポイント制度	高齢者安心コール	ふれあい訪問収集	高齢者なんでも電話相談	緊急通報装置の貸与	高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）	
全 体		人	1,068	509	320	217	217	188	174	160	151
		%	100.0	47.7	30.0	20.3	20.3	17.6	16.3	15.0	14.1
性別	男性	人	288	106	59	35	34	35	33	34	27
		%	100.0	36.8	20.5	12.2	11.8	12.2	11.5	11.8	9.4
	女性	人	780	403	261	182	183	153	141	126	124
		%	100.0	51.7	33.5	23.3	23.5	19.6	18.1	16.2	15.9
年齢別	65～74 歳	人	224	97	62	55	40	36	28	29	28
		%	100.0	43.3	27.7	24.6	17.9	16.1	12.5	12.9	12.5
	75 歳以上	人	843	412	258	162	176	151	146	131	123
		%	100.0	48.9	30.6	19.2	20.9	17.9	17.3	15.5	14.6
子どもの有無別	いる	人	657	330	206	135	138	119	113	101	97
		%	100.0	50.2	31.4	20.5	21.0	18.1	17.2	15.4	14.8
	いない	人	394	171	109	79	75	66	58	57	52
		%	100.0	43.4	27.7	20.1	19.0	16.8	14.7	14.5	13.2
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	756	375	246	177	163	141	133	117	114
		%	100.0	49.6	32.5	23.4	21.6	18.7	17.6	15.5	15.1
	要支援1	人	63	31	20	8	15	10	10	12	8
		%	100.0	49.2	31.7	12.7	23.8	15.9	15.9	19.0	12.7
	要支援2	人	45	21	15	9	12	10	8	7	9
		%	100.0	46.7	33.3	20.0	26.7	22.2	17.8	15.6	20.0
	要介護1	人	72	32	20	8	12	12	10	12	6
		%	100.0	44.4	27.8	11.1	16.7	16.7	13.9	16.7	8.3
	要介護2	人	64	26	12	9	7	8	7	6	7
		%	100.0	40.6	18.8	14.1	10.9	12.5	10.9	9.4	10.9
	要介護3	人	15	6	3	1	4	2	3	3	4
		%	100.0	40.0	20.0	6.7	26.7	13.3	20.0	20.0	26.7
	要介護4	人	11	4	0	0	0	0	0	0	0
		%	100.0	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護5	人	4	2	0	0	1	0	0	1	0	
	%	100.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	646	353	194	144	135	106	113	96	101
		%	100.0	54.6	30.0	22.3	20.9	16.4	17.5	14.9	15.6
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	195	68	52	31	26	25	29	24	20
		%	100.0	34.9	26.7	15.9	13.3	12.8	14.9	12.3	10.3
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	77	64	37	53	54	30	35	27
		%	100.0	40.1	33.3	19.3	27.6	28.1	15.6	18.2	14.1
	その他	人	18	8	4	4	2	3	1	4	2
		%	100.0	44.4	22.2	22.2	11.1	16.7	5.6	22.2	11.1

10. 市の実施事業について／現在利用している（利用度）

		合計	テンミリオンハウス	いきいきサロン	高齢者安心コール	ふれあい訪問収集	緊急通報装置の貸与	シニア支え合いポイント制度	高齢者なんでも電話相談	高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）	
全 体		人	1,068	77	60	23	19	16	13	5	2
		%	100.0	7.2	5.6	2.2	1.8	1.5	1.2	0.5	0.2
性別	男性	人	288	9	6	5	4	3	2	0	0
		%	100.0	3.1	2.1	1.7	1.4	1.0	0.7	0.0	0.0
	女性	人	780	68	54	18	15	13	11	5	2
		%	100.0	8.7	6.9	2.3	1.9	1.7	1.4	0.6	0.3
年齢別	65～74 歳	人	224	9	4	2	2	0	3	0	0
		%	100.0	4.0	1.8	0.9	0.9	0.0	1.3	0.0	0.0
	75 歳以上	人	843	68	56	20	17	16	10	5	2
		%	100.0	8.1	6.6	2.4	2.0	1.9	1.2	0.6	0.2
子どもの有無別	いる	人	657	59	43	10	14	10	10	3	1
		%	100.0	9.0	6.5	1.5	2.1	1.5	1.5	0.5	0.2
	いない	人	394	17	16	12	4	6	3	1	1
		%	100.0	4.3	4.1	3.0	1.0	1.5	0.8	0.3	0.3
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	756	57	37	10	4	4	11	2	1
		%	100.0	7.5	4.9	1.3	0.5	0.5	1.5	0.3	0.1
	要支援1	人	63	5	4	3	1	3	0	0	0
		%	100.0	7.9	6.3	4.8	1.6	4.8	0.0	0.0	0.0
	要支援2	人	45	4	8	2	2	2	0	0	0
		%	100.0	8.9	17.8	4.4	4.4	4.4	0.0	0.0	0.0
	要介護1	人	72	6	6	2	4	4	1	0	1
		%	100.0	8.3	8.3	2.8	5.6	5.6	1.4	0.0	1.4
	要介護2	人	64	4	3	3	6	2	0	2	0
		%	100.0	6.3	4.7	4.7	9.4	3.1	0.0	3.1	0.0
	要介護3	人	15	0	0	1	0	1	0	1	0
		%	100.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0
	要介護4	人	11	0	0	0	1	0	0	0	0
		%	100.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護5	人	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	646	49	42	11	9	11	9	4	0
		%	100.0	7.6	6.5	1.7	1.4	1.7	1.4	0.6	0.0
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	195	8	2	2	1	1	3	0	1
		%	100.0	4.1	1.0	1.0	0.5	0.5	1.5	0.0	0.5
	都営、市営、URなどの 団地	人	192	17	14	8	7	3	0	1	1
		%	100.0	8.9	7.3	4.2	3.6	1.6	0.0	0.5	0.5
	その他	人	18	1	0	0	1	1	0	0	0
		%	100.0	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0

1 1. 市の実施事業について／今後利用したい（今後の利用意向）

		合計	高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	高齢者なんでも電話相談	高齢者安心コール	緊急通報装置の貸与	テンミリオンハウス	いきいきサロン	ふれあい訪問収集	シニア支え合いポイント 制度	
全 体		人	1,068	387	377	263	228	157	154	117	106
		%	100.0	36.2	35.3	24.6	21.3	14.7	14.4	11.0	9.9
性別	男性	人	288	91	104	79	59	42	43	27	31
		%	100.0	31.6	36.1	27.4	20.5	14.6	14.9	9.4	10.8
	女性	人	780	296	273	184	169	115	111	90	75
		%	100.0	37.9	35.0	23.6	21.7	14.7	14.2	11.5	9.6
年齢別	65～74 歳	人	224	80	83	61	52	44	47	26	34
		%	100.0	35.7	37.1	27.2	23.2	19.6	21.0	11.6	15.2
	75 歳以上	人	843	307	294	201	176	113	107	91	72
		%	100.0	36.4	34.9	23.8	20.9	13.4	12.7	10.8	8.5
子どもの有無別	いる	人	657	247	237	170	144	96	97	76	66
		%	100.0	37.6	36.1	25.9	21.9	14.6	14.8	11.6	10.0
	いない	人	394	137	135	90	81	57	56	40	39
		%	100.0	34.8	34.3	22.8	20.6	14.5	14.2	10.2	9.9
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	756	296	295	202	166	119	124	82	83
		%	100.0	39.2	39.0	26.7	22.0	15.7	16.4	10.8	11.0
	要支援1	人	63	22	19	13	15	8	6	6	7
		%	100.0	34.9	30.2	20.6	23.8	12.7	9.5	9.5	11.1
	要支援2	人	45	15	14	13	8	7	7	3	4
		%	100.0	33.3	31.1	28.9	17.8	15.6	15.6	6.7	8.9
	要介護1	人	72	22	17	11	13	10	5	6	1
		%	100.0	30.6	23.6	15.3	18.1	13.9	6.9	8.3	1.4
	要介護2	人	64	17	16	12	14	7	5	10	3
		%	100.0	26.6	25.0	18.8	21.9	10.9	7.8	15.6	4.7
	要介護3	人	15	4	4	3	2	1	1	4	2
		%	100.0	26.7	26.7	20.0	13.3	6.7	6.7	26.7	13.3
	要介護4	人	11	4	3	3	3	3	3	3	3
		%	100.0	36.4	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3
要介護5	人	4	0	0	0	0	0	0	1	1	
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	646	273	247	175	152	102	100	82	71
		%	100.0	42.3	38.2	27.1	23.5	15.8	15.5	12.7	11.0
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	195	54	61	50	41	27	31	16	22
		%	100.0	27.7	31.3	25.6	21.0	13.8	15.9	8.2	11.3
	都営、市営、URなど の団地	人	192	55	61	34	33	23	19	18	13
		%	100.0	28.6	31.8	17.7	17.2	12.0	9.9	9.4	6.8
その他	人	18	3	7	2	1	3	1	1	0	
	%	100.0	16.7	38.9	11.1	5.6	16.7	5.6	5.6	0.0	

■ 第4章 ■
資料編

1. 調査票

(1) 事前調査 調査票

ひとり暮らし高齢者調査

【調査協力をお願い】

市民の皆様には、日頃から武蔵野市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。市では、福祉施策推進の基礎資料作成のため、またひとり暮らし高齢者の実態把握のため、3年に1度65歳以上のひとり暮らしの方に対し「ひとり暮らし高齢者調査」を行っております。このたび令和2年3月～5月にかけて行う本調査に先立ち、事前のアンケート調査を行います。

事前のアンケート調査の結果をもとに、協力していただける方には、後日民生委員がご自宅を訪問し、本調査として日常生活での困りごとや生活の状況をお伺いいたします。調査は任意のものですが、地域の民生委員を知っていただく貴重な機会になりますので、調査の趣旨をご理解のうえご協力いただきますようお願いいたします。

令和元年12月

武蔵野市長 松下 玲子

ご記入にあたってのお願い

1. ご記入後は本用紙を同封の返信用封筒に入れ、12月27日（金）までにお送り下さい。返信用封筒に切手を貼る必要はありません。
2. 事前アンケート調査（この用紙）の返送がない場合は、生活状況確認のため、調査員がご自宅を訪問する場合があります。

<お問い合わせ先>

武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課 管理係
電話 0422-60-1940

武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課

ひとり暮らし高齢者調査票

ご記入日 月 日 ()
ご記入者 ご本人・ご本人以外 ()

【問1】	<p>○あなたのことについて、教えてください。(○は1つ)</p> <p>(1) 生年月日 明治・大正・昭和 年 月 日 (歳)</p> <p>(2) 性別 1. 男性 2. 女性</p> <p>(3) 住居 1. 持ち家(一戸建て、集合住宅) 2. 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅) 3. 都営、市営、URなどの団地 4. その他</p> <p>(4)要介護認定(あるの場合、介護度にも○)</p> <table border="0"><tr><td>1. ない</td><td>2. ある</td><td rowspan="2">[要支援 1 ・ 2 要介護 1・2・3・4・5]</td></tr></table> <p>(5)子どもの有無 1. いる 2. いない</p>	1. ない	2. ある	[要支援 1 ・ 2 要介護 1・2・3・4・5]
1. ない	2. ある	[要支援 1 ・ 2 要介護 1・2・3・4・5]		
【問2】	<p>○週に1回以上、外出の機会がありますか(○は1つ)</p> <p>1. ある 2. ほとんど外出しない</p>			

<p>【問3】</p>	<p>○日常生活で心配ごと・困っていることはありますか (ある場合は、あてはまるものすべてに○)</p> <p>1. ある (1) 自分の健康・介護について (2) 親族の健康・介護について (3) 緊急時(病気、地震などの災害時)の対応 (4) 経済状況 (5) 日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど) (6) 日常の交流相手、相談相手がいない (7) 住まいの維持・設備 (8) その他 []</p> <p>2. 特になし</p>
<p>【問4】</p>	<p>○心配ごとなどの相談相手はいますか (いる場合は、あてはまるものすべてに○)</p> <p>1. いる (1) 親族 (2) 友人・知人 (3) 民生委員 (4) 医師や看護師 (5) 市役所や在宅介護支援センター等の職員 (6) ケアマネジャー (7) ホームヘルパーやデイサービスの職員等 (8) その他 []</p> <p>2. 相談する必要がない</p> <p>3. 相談相手がいない</p>
<p>【問5】</p>	<p>○介護が必要となった時、どこで介護を受けたいですか。 (○は1つ)</p> <p>1. 現在の自宅 2. 住み替えたい(老人ホーム等の施設、家族の家など) 3. 特に考えていない 4. その他 []</p>

【問6】

○市で実施している下記の事業について、
 1. 知っていますか
 2. 現在利用していますか
 3. 今後利用したいですか
 それぞれ、あてはまるものすべてに○をしてください。

	1. 知って いる	2. 現在利用 している	3. 今後利用 したい
(1) テンミリオンハウス 地域住民等が運営する、いつでも気軽に立ち寄れる施設でミニデイサービス、世代間交流等様々なプログラムを実施			
(2) いきいきサロン 個人宅や団地集会室等で定期的に健康体操等のプログラムを行う、地域住民等が運営する通いの場			
(3) シニア支え合い ポイント制度 高齢者施設等での活動ごとにポイントを付与し、年度内の獲得ポイント数に応じてギフト券などに還元する制度			
(4) 高齢者安心コール 専門職が毎週お電話し、体や暮らしで変わったこと、困ったことがないか確認します			
(5) 緊急通報装置の貸与 慢性疾患がある方を対象に、専用通報機を貸し出します			
(6) 高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー) 急病等で一時的に支援が必要な時にヘルパーを派遣します			
(7) ふれあい訪問収集 ごみ出し困難な方の玄関先から、ごみを収集します			
(8) 高齢者なんでも電話相談 24時間365日、武蔵野市在住の高齢者に関する相談をお受けします			

【問7】	○自由意見、市への要望等
------	--------------

ご協力ありがとうございました。

ご回答の内容について、訪問を予定していた担当の民生委員へお伝えさせていただく
ことがございますので、あらかじめご了承ください。

ひとり暮らし高齢者調査 未回答者調査

【調査協力をお願い】

市民の皆様には、日頃から武蔵野市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。市では、3年に一度65歳以上のひとり暮らしの方に対し「ひとり暮らし高齢者調査」を行っております。

調査実施にあたって、令和元年12月に事前のアンケート調査を郵送で行いました。その際にご回答をいただけなかった方には、令和2年4月以降、生活状況の確認のため調査員がご自宅を訪問させていただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市民の皆様の健康・安全面を第一に考慮し、訪問ではなく調査票を郵送することといたしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査票にご記入の上、令和2年6月19日までに同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

また、新型コロナウイルス感染拡大により、不安感や疲労感を抱えていらっしゃる方もおられるかと思えます。在宅介護や福祉サービスについてお困りのことがございましたら、別紙の「在宅介護・地域包括支援センター」へご相談ください。

令和2年6月

武蔵野市長 松下 玲子

<お問い合わせ先>
武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課 管理係
電話 0422-60-1940

【ひとり暮らし高齢者調査 未回答者調査】

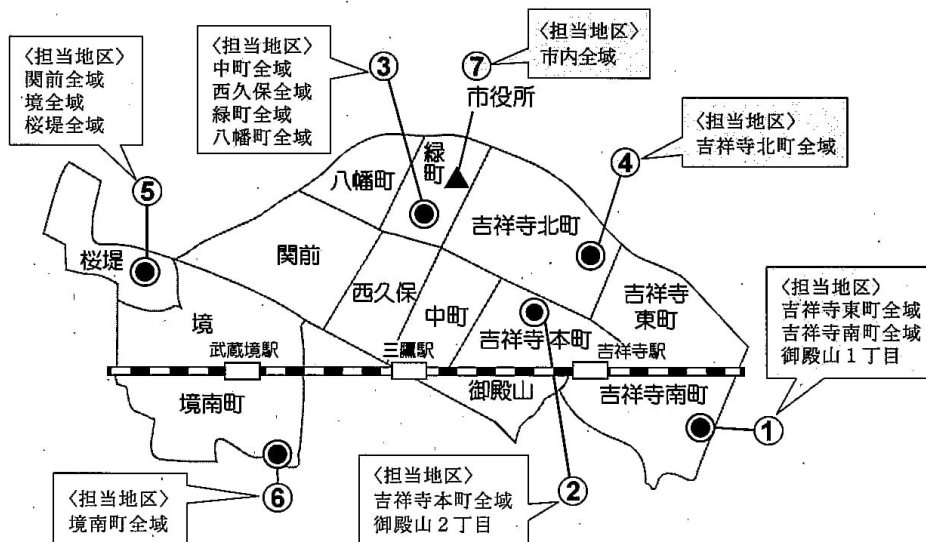
(フリガナ) 氏名		電話番号	
問1	世帯状況について（あてはまる番号に1つ○）		
<p>1 ひとりで住んでいる → 問2へお進みください</p> <p>2 親族等と同居している → 質問は終了です。問2以降は回答不要です。 （二世帯住宅、同敷地内に親族等が住んでいる場合を含む）</p> <p>3 施設入所中、入院中である → 質問は終了です。問2以降は回答不要です。</p>			
問2	緊急時の連絡先について		
<p>市では、ひとり暮らし高齢者の緊急時に備え、ご同意いただいた場合に限り、下記情報を、関係機関（市関係部署、民生委員、消防署）が必要に応じて共有します。個人情報をも目的外に使用することはありません。</p> <p>○緊急連絡先（情報共有に同意していただける場合にお書きください）</p>			
フリガナ 氏名		続柄	
住所	電話番号		

<<ご協力ありがとうございました。アンケートは以上です。>>

2. 高齢者サービスのご案内

武蔵野市在宅介護・地域包括支援センター 一覧

高齢者の地域の相談窓口です。困ったときはお近くのセンターまでお気軽にご相談ください。



施設名称	住所・電話番号	受付時間
①ゆとりえ 在宅介護 ・地域包括支援センター (社会福祉法人 武蔵野)	吉祥寺南町4丁目25番5号 ☎72-0313	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は「特別養護老人ホームゆとりえ」に転送され電話相談になります。
②吉祥寺本町 在宅介護 ・地域包括支援センター (特定非営利活動法人 日本アビリティーズ協会)	吉祥寺本町4丁目20番13号 ☎23-1213	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は携帯電話に転送され電話相談になります。
③高齢者総合センター 在宅介護 ・地域包括支援センター (公益財団法人 武蔵野市福祉公社)	緑町2丁目4番1号 ☎51-1974	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は携帯電話に転送され電話相談になります。
④吉祥寺ナーシングホーム 在宅介護 ・地域包括支援センター (社会福祉法人 至誠学会東京)	吉祥寺北町2丁目9番2号 ☎20-0847	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は「特別養護老人ホーム吉祥寺ナーシングホーム」に転送され電話相談になります。
⑤桜堤ケアハウス 在宅介護 ・地域包括支援センター (社会福祉法人 武蔵野)	桜堤1丁目9番9号 ☎36-5133	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は「特別養護老人ホームゆとりえ」に転送され電話相談になります。
⑥武蔵野赤十字 在宅介護 ・地域包括支援センター (日本赤十字社 東京都支部)	境南町1丁目26番1号 ☎32-3155	・月曜日～土曜日 ・午前8時30分～午後5時15分 上記時間外は携帯電話に転送され電話相談になります。
⑦武蔵野市 地域包括支援センター (基幹型)	緑町2丁目2番28号 (市役所内) ☎60-1947	・月曜日～金曜日 ・午前8時30分～午後5時15分

武蔵野市がすすめている事業のご案内

◆レスキューヘルパー事業

(高齢者等緊急訪問介護事業)

何かあったときの安心のために

急病などで一時的に支援が必要な方(介護保険の訪問介護などのサービスを利用している方、利用できる方は除く)を対象とした、一時的にヘルパーが通院の同行(院内は原則除く)、入浴介助などの身体介護、掃除、洗濯、調理、買い物などの家事援助をお手伝いする事業です。1週あたり4時間まで、2週間以内となります。

(問) 高齢者支援課相談支援係 ☎60-1846

利用料: 30分につき250円

こんなことで困ったらご相談ください!

対象は次のすべてに該当する市民の方です。

- ・ひとり暮らしや高齢者のみの世帯に属するおおよね65歳以上の方
- ・本人や介護者の急病、けがなどにより一時的に支援が必要な方

※介護保険の訪問介護などのサービスを利用している方、利用できる方は除きます。



インフルエンザにかかってしまったけれど、通院に付き添ってくれる人がいなくて困った…。

骨折してしまって日常の家事が大変。掃除や洗濯ができないわ…。



◆高齢者安心コール

日々の暮らしの安心のために

ひとり暮らしの高齢者の方に、専門職が毎週決まった曜日、時間帯に電話をして、お身体や暮らしに変わったこと・困ったことがないか、お伺いします。また、緊急時等には必要に応じて、あらかじめ登録いただいた緊急連絡先への連絡などを行います。本サービスの利用にあたっては、在宅介護・地域包括支援センター職員による訪問調査があります。

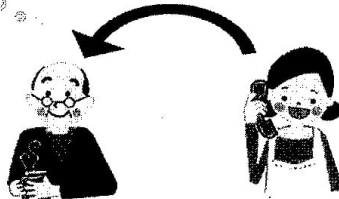
(問) 高齢者支援課相談支援係 ☎60-1846

家族と離れて暮らしていて不安な方、
定期的な通院・服薬等が心配な方 など

毎週 決まった曜日・時間帯に
お電話します(週1回)

利用料: 500円/月

対象はひとり暮らしで65歳以上の市民の方です。(※)
(生活保護世帯の方は除く)
※世帯の状況から、ひとり暮らし相当とみなす場合を含みます。



専門職がお電話します
・介護支援専門員
・社会福祉士
・介護福祉士
・看護師 など

◆高齢者なんでも電話相談



武蔵野市在住の高齢者に関するご相談であれば、どなたでもお電話いただけます(医療的な相談は除く)。
24時間365日、相談をお受けします。

相談専用電話 ☎36-2123

◆ 謝 辞

本調査を実施するにあたり、市民の皆様には、アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。この調査結果は「武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」策定に向けた基礎資料として活用していきます。

武蔵野市独居高齢者実態調査報告書

令和2年8月 発行

発行 武蔵野市役所 健康福祉部 高齢者支援課
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2-2-28
電話0422-60-1940（直通）
